

令和3年度 市政アンケート調査 第4回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民656人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和3年4月16日から令和4年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第4回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和3年9月15日から9月29日まで
- (2) 調査対象者数
- 653人
- (3) 回答者数
- 570人
- (4) 有効回答率
- 87.3%
- (5) 調査テーマ
- ①「住宅用火災警報器」について
 - ②「くらしの衛生」について
 - ③「地域の福祉活動」について
 - ④「福岡市の広報活動」について

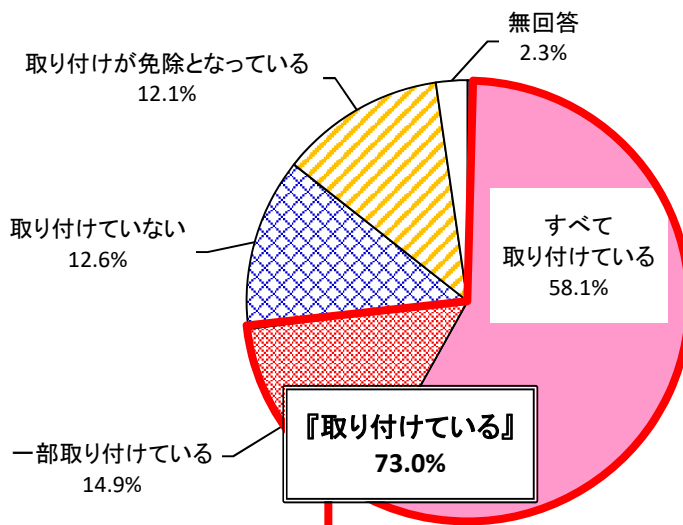
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

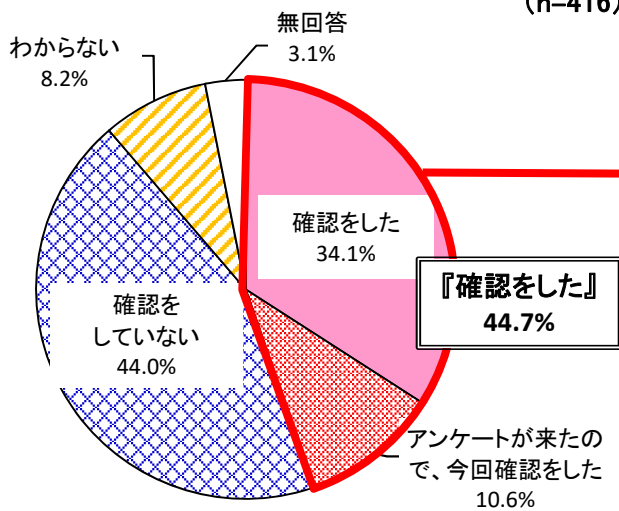
①「住宅用火災警報器」について(N=570)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの。
例:『取り付けしている』=「すべて取り付けしている」+「一部取り付けしている」

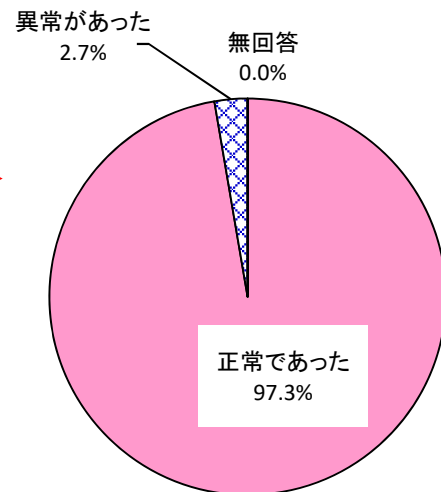
《住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けているか》



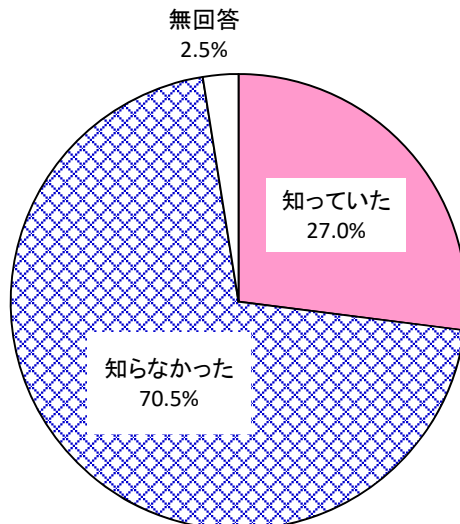
《半年以内に住宅用火災警報器の作動確認をしたか》 (n=416)



《作動確認の結果》 (n=186)



《住宅用火災警報器は設置から10年での交換が推奨されていることを知っていたか》

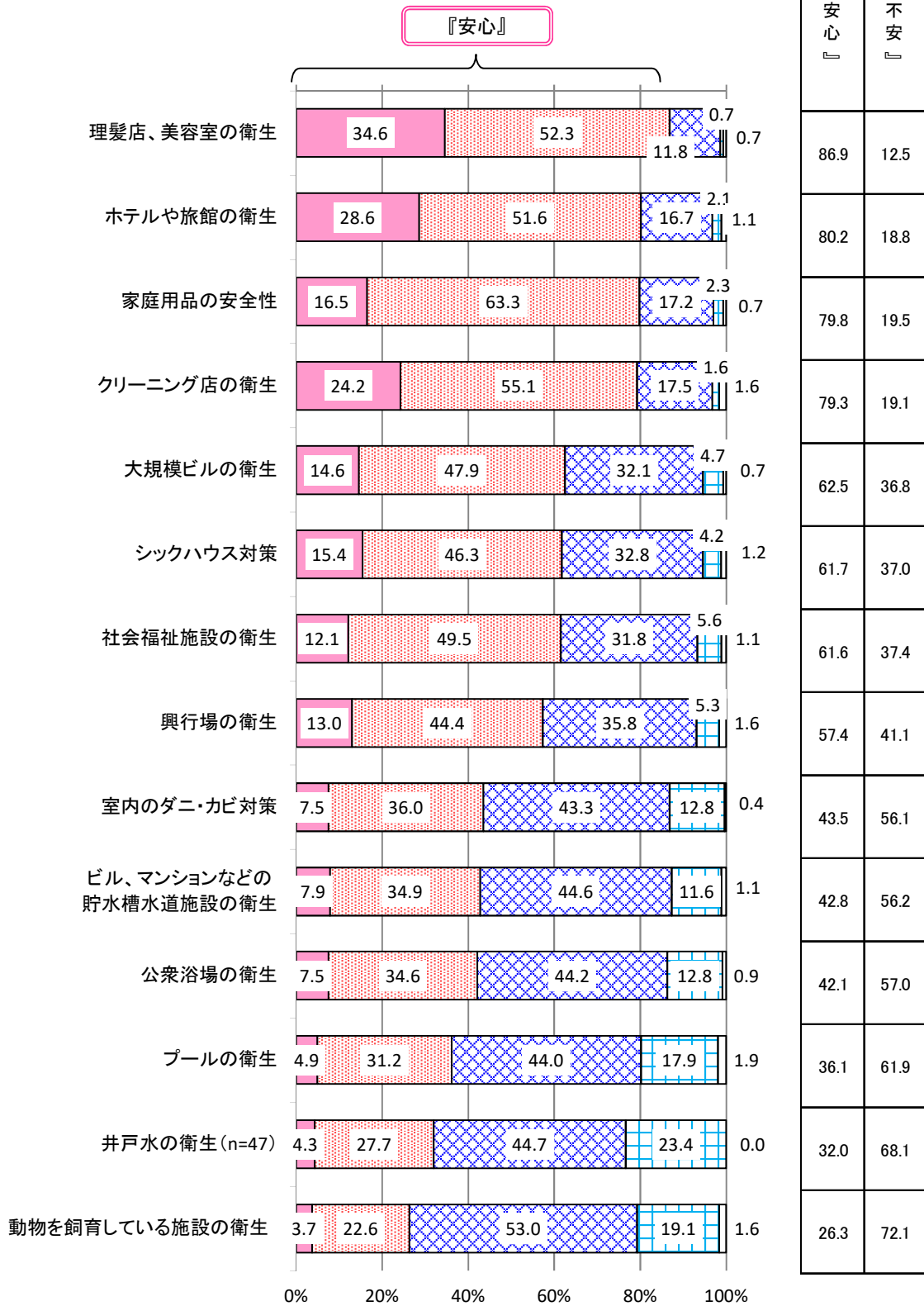


「知っていた」と回答した方は27.0%となりました。

②「くらしの衛生」について(N=570)

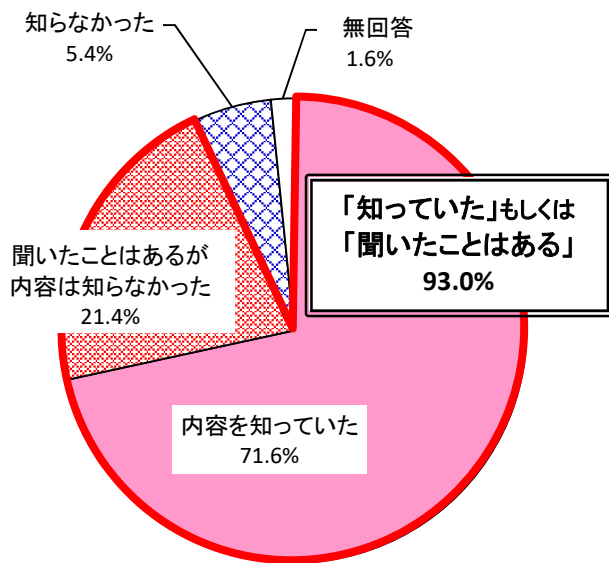
《施設、住まい、飲用水の衛生などについてどのように感じているか》

安心
 どちらかといえば安心
 どちらかといえば不安
 不安
 無回答

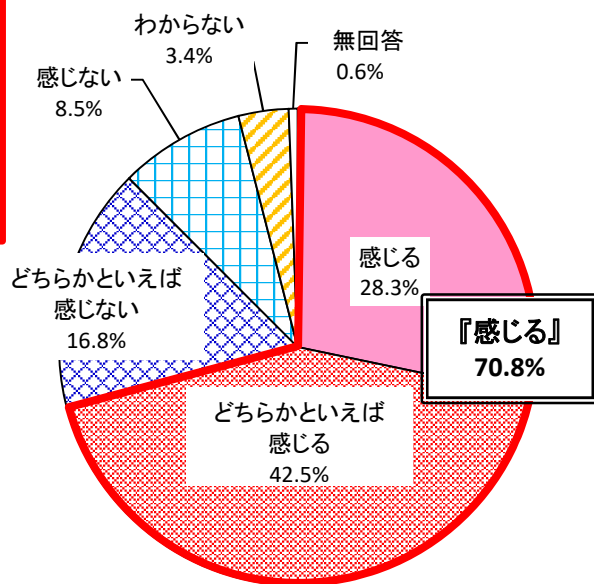


「動物を飼育している施設の衛生」については、7割以上の方が『不安』と回答しています。

《「民泊」を知っていたか》

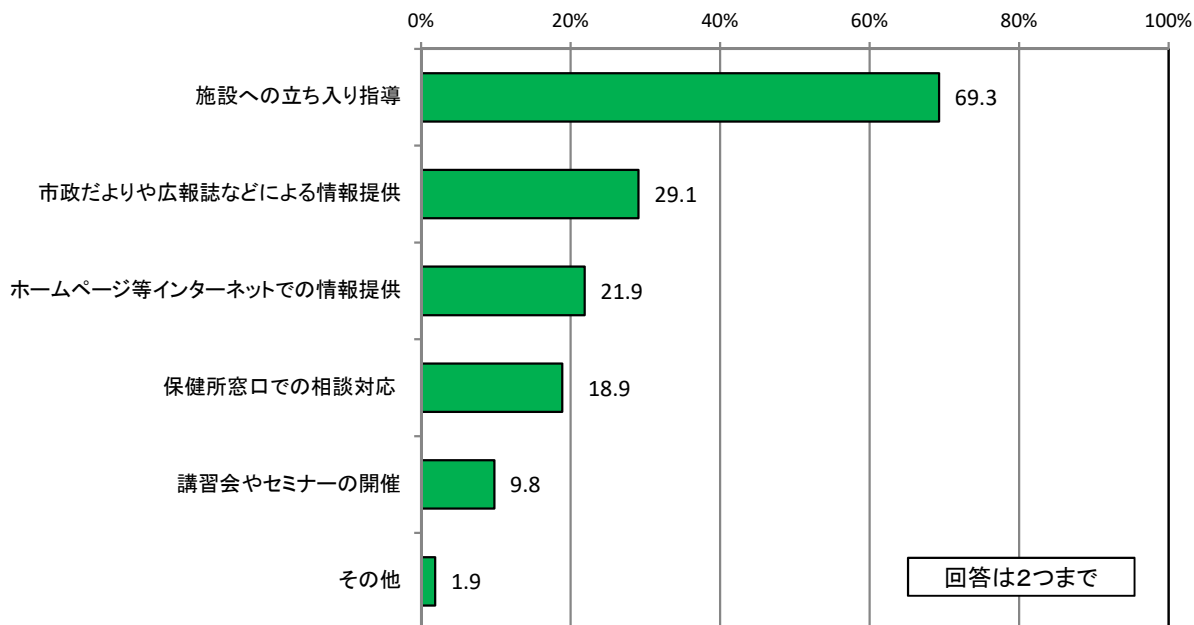


《家の近くで「民泊」が行われるとした場合、不安を感じるか》(n=530)



「民泊」を「知っていた」もしくは「聞いたことはある」と回答した方のうち、不安を『感じる』と回答した方は70.8%となりました。

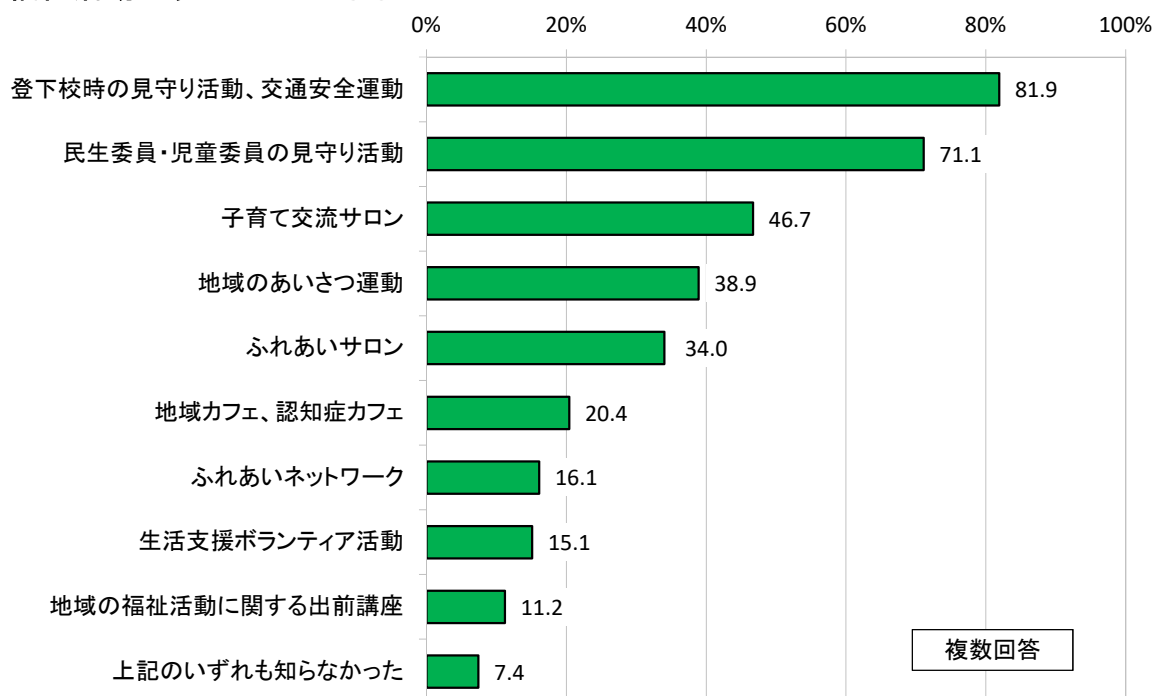
《施設、住まい、飲用水の衛生などについて、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



「施設への立ち入り指導」が69.3%と最も多く、次いで「市政だよりや広報誌などによる情報提供」が29.1%という結果になりました。

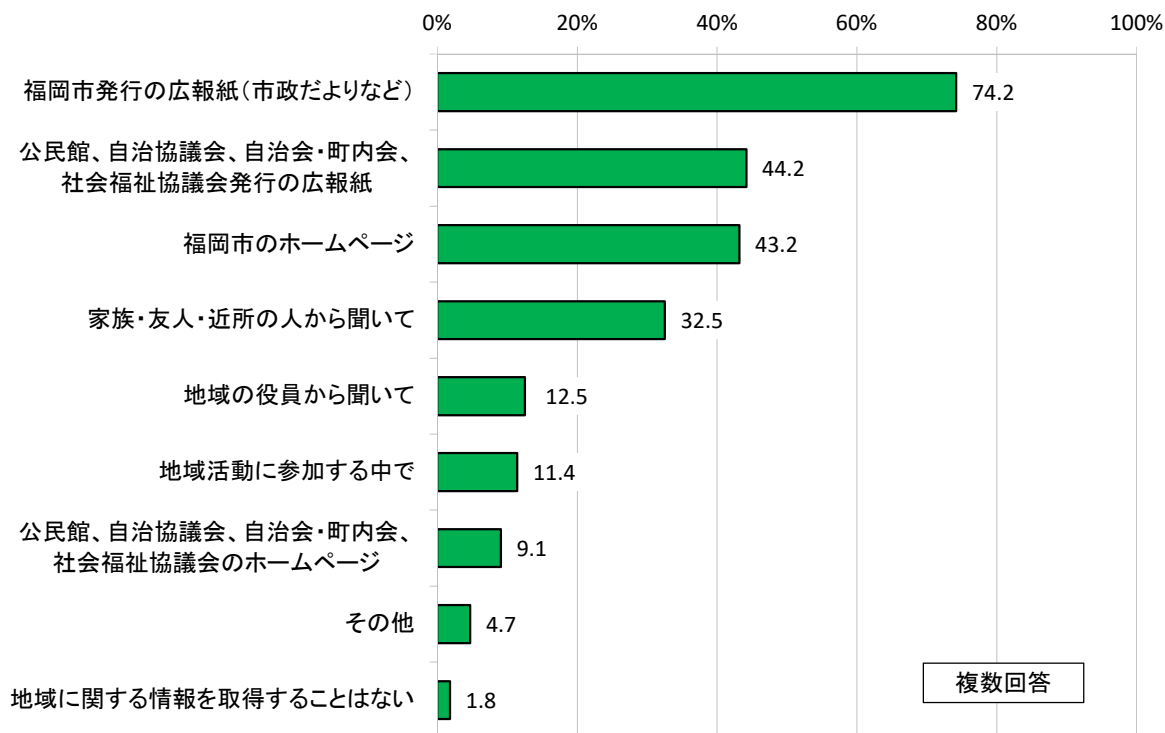
③「地域の福祉活動」について(N=570)

《地域の福祉活動のうち知っているもの》



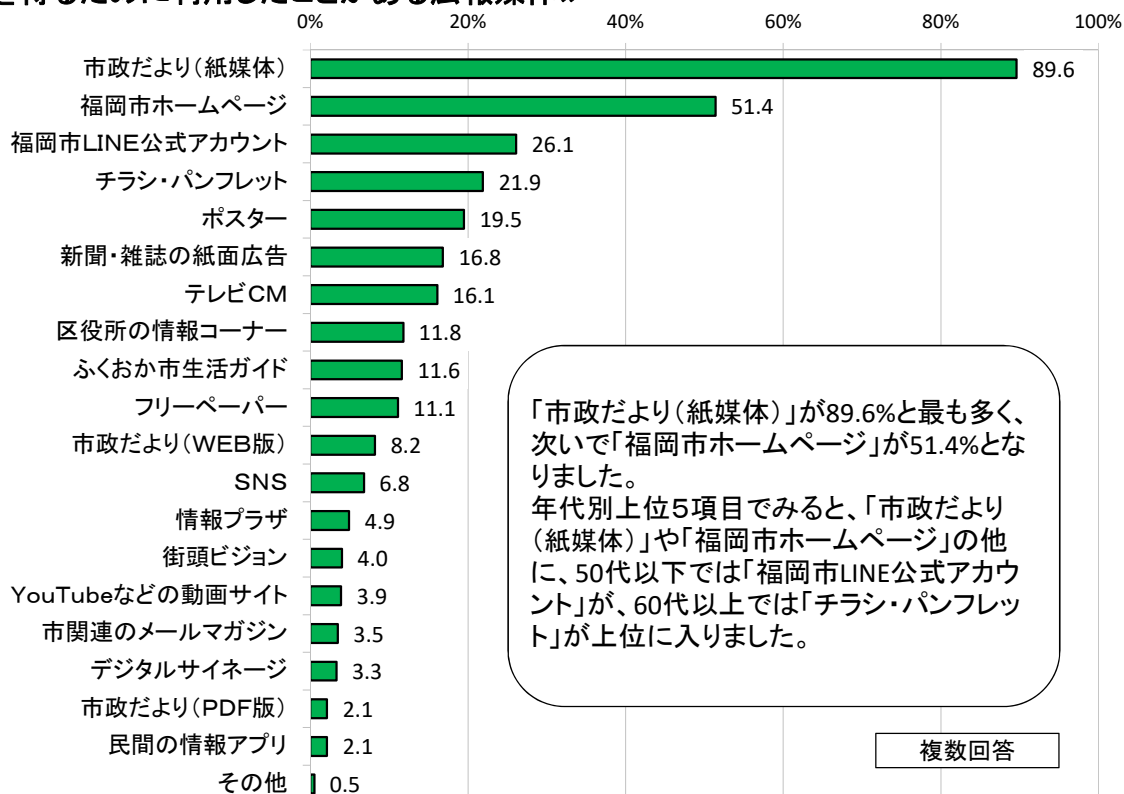
「登下校時の見守り活動、交通安全運動」と回答した方が81.9%と最も多く、次いで「民生委員・児童委員の見守り活動」が71.1%となりました。

《地域に関する情報をどのような方法で取得するか》



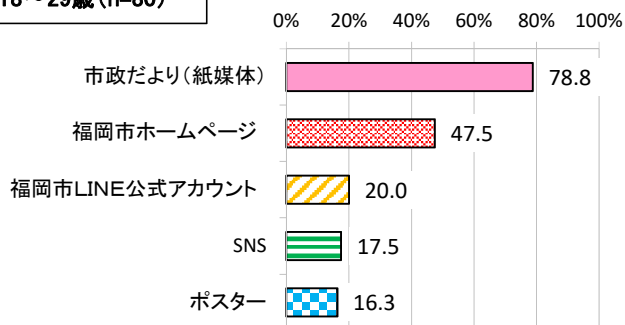
④「福岡市の広報活動」について(N=570)

◀ 市政情報を得るために利用したことがある広報媒体 ▶

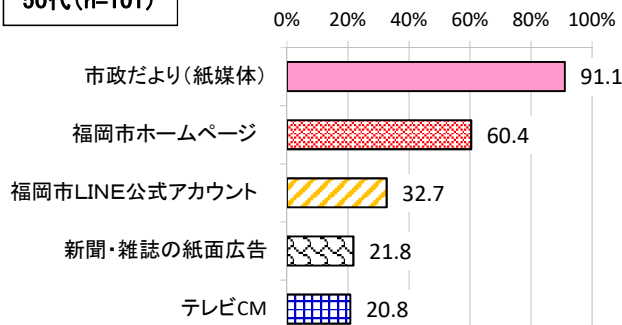


◆年代別上位5項目

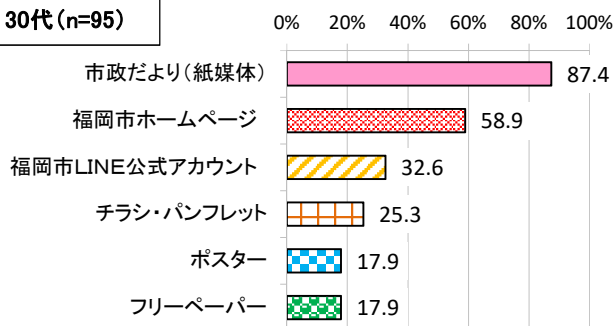
18～29歳 (n=80)



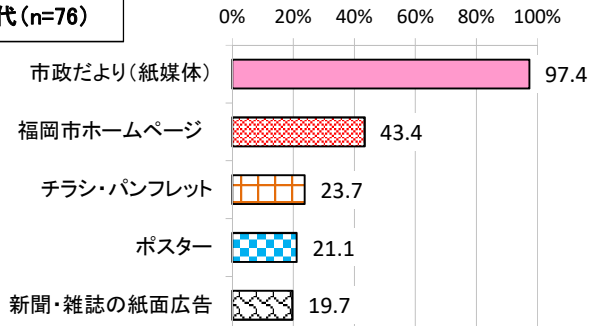
50代 (n=101)



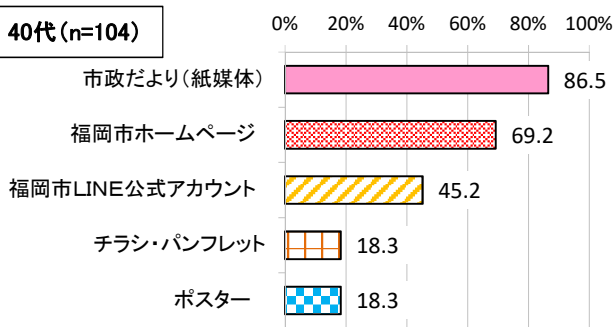
30代 (n=95)



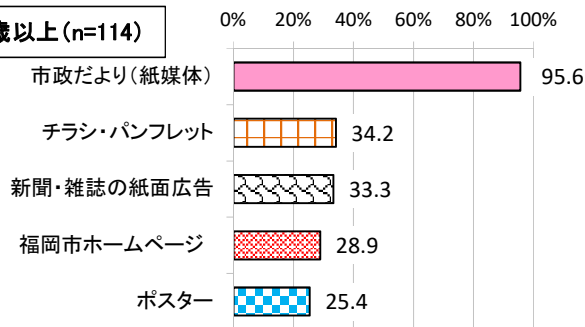
60代 (n=76)



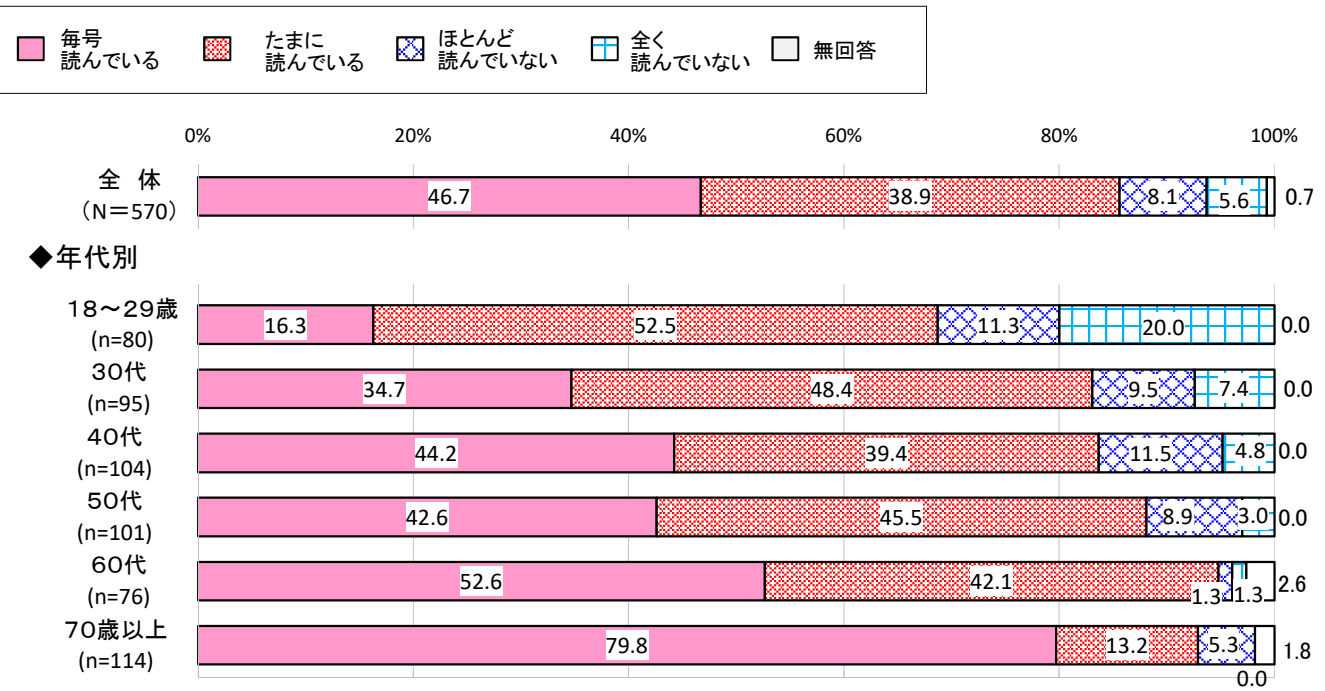
40代 (n=104)



70歳以上 (n=114)

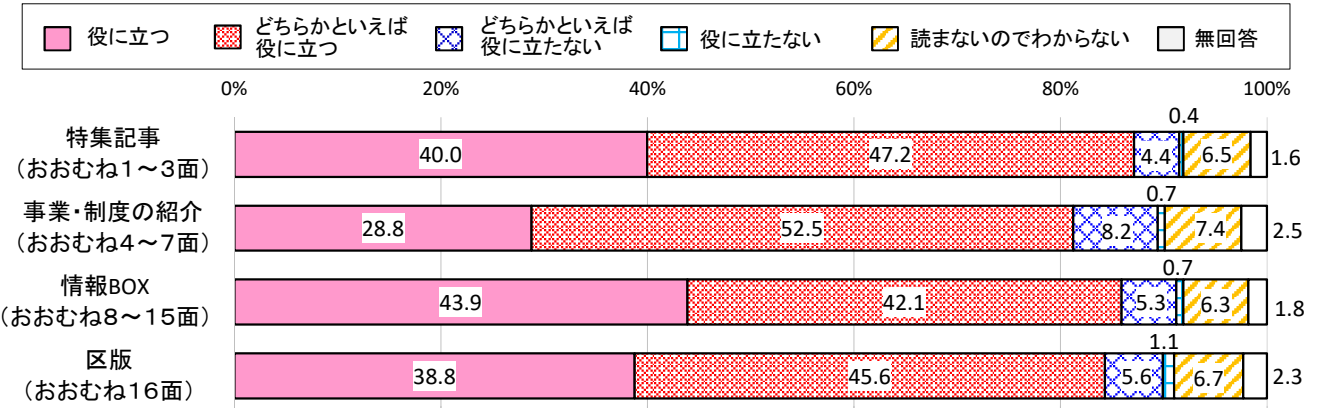


《 市政だより(紙媒体)を読む頻度 》



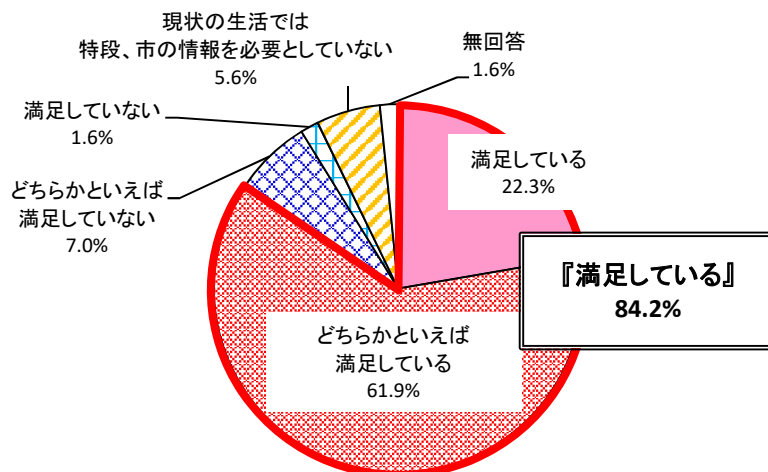
「毎号読んでいる」と回答した方は全体の46.7%となりました。年代別にみると、年代が上がるにつれて、「毎号読んでいる」と回答した方の割合が概ね高くなっています。

《 市政だよりの各記事は役に立つか 》



『役に立つ』と回答した方は「特集記事」で87.2%と最も多く、次いで、「情報BOX」で86.0%という結果になりました。

《 福岡市の情報発信に対する総合的な満足度 》



第4回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和3年9月15日～9月29日
■調査数	653件
■回答数	570件
■有効回答率	87.3%

1. 「住宅用火災警報器」について

(担当課：消防局 予防課)

2. 「くらしの衛生」について

(担当課：保健福祉局 生活衛生課)

3. 「地域の福祉活動」について

(担当課：保健福祉局 地域福祉課)

4. 「福岡市の広報活動」について

(担当課：市長室 広報課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 9月29日(水)までにポストに投函してください。

《 「住宅用火災警報器」についておたずねします 》

令和2年中に住宅火災で亡くなられた方は全国で約 850 名にもものぼり、その原因の約半数は、「逃げ遅れ」です。住宅火災により亡くなる方を減らすため、火災で発生する煙または熱を自動的に感知し警報する「住宅用火災警報器」の設置が全国一律で義務付けられており、福岡市では平成 21 年 6 月からすべての住宅で、取り付けることが条例で定められています。

福岡市消防局では、住宅用火災警報器の設置促進と併せて、適切な維持管理についても広報活動を行っています。今後、より効果的な設置促進・維持管理の広報活動につなげるため、住宅用火災警報器の設置状況、認識についてお伺いします。

【住宅用火災警報器について】

住宅用火災警報器の設置が義務付けられている場所は、全ての寝室と、寝室が2階以上にある場合には階段部分などです。

マンションやアパートなどの集合住宅で、自動火災報知設備※やスプリンクラー設備が設置されている場合は、住宅用火災警報器の設置が免除されます。

※ 自動火災報知設備とは、建物全体に感知器などが設置され、どこか1カ所の感知器が感知した場合、建物全体にベルなどで警報が発せられる消防用設備です。

【設置義務の場所】

1階建ての例

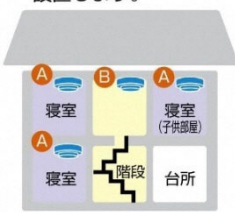
A 普段就寝に使われている部屋に設置します。



2階建ての例

A 普段就寝に使われている部屋に設置します。

B 寝室のある階の階段に設置します。



問1 あなたのお住まいでは、住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 2.3

- | | | | | | |
|---|------------------------------|---|------|------|-------|
| 1 | すべて取り付けている | } | → | 58.1 | 問2、3へ |
| 2 | 一部取り付けている | | | | |
| 3 | 取り付けていない | → | 12.6 | 問4へ | |
| 4 | 取り付けが免除となっている(自動火災報知設備の設置など) | → | 12.1 | | |

問2 《問1で「1」「2」と回答した方におたずねします。》

問5へ

現在のお住まいで設置している住宅用火災警報器の中で、設置から10年を経過したものがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=416) 無回答 1.2

- | | | |
|---|-------|------|
| 1 | ある | 22.6 |
| 2 | ない | 49.5 |
| 3 | わからない | 26.7 |

【設置時期の確認方法】

住宅用火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、または、本体に記載されている「製造年月日」を確認してください。



問3 << 問1で「1」「2」と回答した方におたずねします。>>

住宅用火災警報器は定期的な作動確認を行う必要があります。あなたはこの半年の間に、住宅用火災警報器の作動確認をしましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。
(n=416) 無回答 3.1

1 確認をした（2以外）	}	→	34.1	問3-1へ
2 アンケートが来たので、今回確認をした			10.6	
3 確認をしていない	}	→	44.0	問5へ
4 わからない			8.2	

問3-1 << 問3で「1」「2」と回答した方におたずねします。>>

住宅用火災警報器の作動確認の結果はどうでしたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=186) 無回答 -

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1 正常であった | 97.3 |
| 2 異常があった（音が鳴らない、異常を知らせる音声が出たなど） | 2.7 |

【住宅用火災警報器の作動確認】

住宅用火災警報器は、作動確認を行うことで異常の有無を確認し、「電池切れや故障などにより火災時に警報が鳴らない」ということを防ぐことができます。



問4 << 問1で「3」と回答した方におたずねします。>>

取り付けしていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(n=72) 無回答 -

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 設置が義務であることを知らなかったから | 58.3 |
| 2 取り付け場所を知らなかったから | 19.4 |
| 3 取り付け方法がわからないから | 19.4 |
| 4 自力で取り付けができなかったから | 13.9 |
| 5 どこで販売しているかわからないから | 13.9 |
| 6 故障して取り外したから | 1.4 |
| 7 取り付けなくても罰則がないから | 12.5 |
| 8 面倒だから | 16.7 |
| 9 その他（具体的に：) | 27.8 |

<< すべての方におたずねします。>>

問5 住宅用火災警報器は、本体内部の電子部品が劣化する恐れがあるため、設置から10年を経過した機器本体の交換が推奨されています。あなたはそのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 2.5

- | | | | |
|---------|------|----------|------|
| 1 知っていた | 27.0 | 2 知らなかった | 70.5 |
|---------|------|----------|------|

《「くらしの衛生」についておたずねします》

福岡市では、市民の皆さまのくらしに密接した施設（理髪店、美容室、映画館、ホテル、民泊施設、公衆浴場、大規模なビルなど）や福祉施設について、施設の衛生的な管理の推進を目的として、定期的に監視を行っています。

その他、ご自宅でダニ・カビの発生を抑制する方法や、室内の化学物質を減らす方法についての紹介・助言を行うと同時に、お店で販売されている衣料品などに含まれる化学物質を検査し、健康被害の発生防止に努めています。

このようなくらしの衛生に関する施策の参考としますので、ご協力をお願いします。

問6 日頃、理髪店やホテルなどの施設、住まい、飲用水の衛生などについて、どのように感じていますか。(1)～(14)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

		(N=570)				
		安心	安心 どちらかといえば	不安 どちらかといえば	不安	無回答
施設など	(1)理髪店、美容室の衛生	34.6	52.3	11.8	0.7	0.7
	(2)クリーニング店の衛生	24.2	55.1	17.5	1.6	1.6
	(3)ホテルや旅館の衛生	28.6	51.6	16.7	2.1	1.1
	(4)興行場（コンサートホール、映画館など）の衛生	13.0	44.4	35.8	5.3	1.6
	(5)公衆浴場（銭湯、サウナ、温泉施設、岩盤浴など）の衛生	7.5	34.6	44.2	12.8	0.9
	(6)大規模ビル（デパート、オフィスビルなど）の衛生 （例）空気環境の調整、給排水の管理、清掃、ねずみ等の防除	14.6	47.9	32.1	4.7	0.7
	(7)ビル、マンションなどの貯水槽水道施設 ^{※1} の衛生	7.9	34.9	44.6	11.6	1.1
	(8)動物を飼育している施設（ペットショップ、養鶏場など）の衛生	3.7	22.6	53.0	19.1	1.6
	(9)プールの衛生	4.9	31.2	44.0	17.9	1.9
	(10)社会福祉施設（保育園、老人デイサービスセンターなど）の衛生	12.1	49.5	31.8	5.6	1.1
自宅など	(11)シックハウス ^{※2} 対策	15.4	46.3	32.8	4.2	1.2
	(12)室内のダニ・カビ対策	7.5	36.0	43.3	12.8	0.4
	(13)家庭用品（肌着などの衣料品や家庭用洗剤など）の安全性	16.5	63.3	17.2	2.3	0.7
	(14)井戸水の衛生 《井戸水を利用されている方のみご回答ください。》(n=47)	4.3	27.7	44.7	23.4	-

※1 水道水を受水槽にいったん貯めてからポンプを使用して各蛇口へ給水する施設

※2 シックハウス（症候群）：建材や家具から放散される化学物質による目や喉の痛みなど

問7 自宅や各種施設の飲用水（蛇口から出る水）の衛生について、どのように感じていますか。

(1)～(9)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

			安心	安心 どちらかといえば	不安 どちらかといえば	不安	無回答
(1) 自宅 ※①～③のうち、 あてはまるもの <u>1つだけ</u> に回答 してください。	①一戸建て	(n=169)	34.3	52.7	11.2	1.8	-
	②3階建て以下のマンション、 アパートなど	(n=42)	19.0	59.5	19.0	2.4	-
	③4階建て以上のマンション、 ビルなど	(n=303)	23.8	47.2	22.4	6.6	-
(2)大規模なオフィスビル（10階建て以上）		(N=570)	11.2	41.4	37.4	6.7	3.3
(3)中規模のオフィスビル・雑居ビル（9階建て以下）		(N=570)	7.5	35.6	44.7	9.1	3.0
(4)デパートなど商業施設		(N=570)	13.3	49.6	28.9	5.8	2.3
(5)ホテルや旅館		(N=570)	16.1	52.6	24.2	4.7	2.3
(6)飲食店		(N=570)	14.2	47.2	30.7	5.6	2.3
(7)社会福祉施設（保育園、老人デイサービスセンターなど）		(N=570)	13.5	53.5	26.0	4.7	2.3
(8)学校		(N=570)	12.1	47.7	31.4	6.1	2.6
(9)体育館・公民館・市民センターなど公共施設		(N=570)	11.9	46.1	34.0	5.6	2.3

1つでも「3」「4」と回答した方は問7-1へ

問7-1 ≪ 問7で1つでも「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

あなたは、飲用水の衛生面について、どのようなことに特に不安を感じていますか。最もあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=379) 無回答 6.3

- | | |
|---------------|------|
| 1 貯水槽の衛生 | 40.4 |
| 2 配水管の老朽化・さび | 28.0 |
| 3 飲用水の水質 | 19.8 |
| 4 塩素による臭い | 5.0 |
| 5 その他（具体的に：) | 0.5 |

《 すべての方におたずねします。 》

問8 一般的に、戸建住宅やマンションなどの共同住宅などを活用して、宿泊サービスを提供することを「民泊」といいます。あなたは、この「民泊」について知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 1.6

1 内容を知っていた	}	→	71.6	問9へ
2 聞いたことはあるが内容は知らなかった			21.4	
3 知らなかった		→	5.4	問10へ

問9 《 問8で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたのお住まいの近くで「民泊」が行われるとした場合、不安を感じますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=530) 無回答 0.6

1 感じる	}	→	28.3	問9-1へ
2 どちらかといえば感じる			42.5	
3 どちらかといえば感じない	}	→	16.8	問10へ
4 感じない			8.5	
5 わからない			3.4	

問9-1 《 問9で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたが、不安に感じる理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(n=375) 無回答 3.2

1 見知らぬ人が出入りすることになるから	81.9
2 オートロックなどセキュリティ面が心配だから	22.1
3 プライバシーが侵害されるかもしれないから	12.5
4 ゴミの出し方など衛生面が不安だから	34.9
5 騒音が不安だから	44.5
6 共用部分が汚されるかもしれないから	15.5
7 生活習慣などの違いがあるかもしれないから	24.3
8 利用者とトラブルになったとき、誰に連絡すればいいかわからないから	25.1
9 民泊についてよくわからないので、漠然とした不安があるから	11.2
10 その他（具体的に：)	1.9

《 すべての方におたずねします。 》

問10 理髪店やホテルなどの施設、住まい、飲用水の衛生などについて、今後、行政（福岡市）にさらに力を入れてほしいことは何ですか。特にあてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 0.9

- | | | |
|------------------------|---|------|
| 1 施設への立ち入り指導 | → | 69.3 |
| 2 保健所窓口での相談対応 | | 18.9 |
| 3 市政だよりや広報誌などによる情報提供 | | 29.1 |
| 4 ホームページ等インターネットでの情報提供 | | 21.9 |
| 5 講習会やセミナーの開催 | | 9.8 |
| 6 その他（具体的に： _____） | | 1.9 |

問10-1△

問10-1 《 問10で「1」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、どのような施設への立ち入り指導を充実してほしいですか。特にあてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。(n=395) 無回答 1.8

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 理髪店・美容室 | 8.1 |
| 2 クリーニング店 | 2.5 |
| 3 ホテルや旅館 | 29.9 |
| 4 興行場（コンサートホール、映画館など） | 13.4 |
| 5 公衆浴場（銭湯、サウナ、温泉施設、岩盤浴など） | 53.4 |
| 6 大規模ビル（デパート、オフィスビルなど） | 15.7 |
| 7 ビル・マンションなどの貯水槽水道施設 | 47.8 |
| 8 民泊施設 | 15.4 |
| 9 その他（具体的に： _____） | 1.8 |

《「地域の福祉活動」についておたずねします》

福岡市では、年齢や性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、誰もが生涯にわたって生きがいを持ち、意欲や能力に応じて役割を持って活躍できるよう、さまざまな課題を抱えた方が社会的に孤立することなく、住み慣れた地域でその人らしく生活し続けることができる地域共生社会の実現が、これからの地域福祉のテーマとなっています。

地域の福祉活動では、地域に住む住民一人ひとりが、地域社会の一員として、地域福祉のことを考え、そこにある課題を発見し、その解決に向けて住民同士が集まって話し合い、共に取り組むことが重要です。

そこで、本市における地域の福祉活動についての市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

※この「地域の福祉活動」のアンケートにおいて、「地域」は町内から小学校区程度の範囲をお考え下さい。

問11 あなたは、以下のような地域の福祉活動がお住まいの地域で行われていることを知っていましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 1.1

1 民生委員・児童委員 ^{※3} の見守り活動	71.1
2 ふれあいネットワーク ^{※4}	16.1
3 ふれあいサロン ^{※5}	34.0
4 子育て交流サロン ^{※6}	46.7
5 地域カフェ、認知症カフェ ^{※7}	20.4
6 地域のあいさつ運動	38.9
7 登下校時の見守り活動、交通安全運動	81.9
8 生活支援ボランティア活動 ^{※8}	15.1
9 地域の福祉活動に関する出前講座	11.2
10 上記のいずれも知らなかった	7.4

※3 民生委員・児童委員とは、地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める活動や、地域の子どもたちが元気に暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援を行う方々のことです。

※4 地域住民（ボランティア）や地域団体、関係機関が連携し、支援を必要とする高齢者や障がい者、子育て家庭などを対象に、見守りや声かけ、定期訪問などを行い、支え合う活動のことです。

※5 家に閉じこもりがちな高齢者や障がい者などを対象に、仲間づくりや交流、介護予防などを目的に、月に1～4回（1回2時間程度）の健康チェックや体操、レクレーションなどを行い、集いの場を広げる活動のことです。

※6 公民館などの身近な地域の会場を利用して、子育てサポーターが見守り、プログラムを設けず、乳幼児の親子が開設時間内の好きな時間に訪れて、自由に過ごすことができる場所のことです。

※7 一般的な営利目的のカフェと異なり、地域の中の「居場所」「たまり場」として、人と人が交流することや認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有しお互いを理解し合うことを目的に実施されているものです。

※8 日常のちょっとした困りごと（外出支援やごみ出し支援など）を住民同士の助け合いで解決する活動のことです。

《 「福岡市の広報活動」 についておたずねします 》

福岡市では、市民の皆さまに市政情報をお知らせするために、広報紙「福岡市政だより」の発行（毎月1日と15日の月2回、総ページ数16ページで発行、全世帯に配布）をはじめ、さまざまな広報活動を行っております。

現在の市政だよりを活用した広報の課題や広報の満足度など、本市の広報活動について市民の皆さまのご意見をお聴きして、よりよい広報活動に活かしていきたいと思っております。

問17 あなたは、市政情報を得るために下記の媒体を利用したことがありますか。利用したことがあるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 0.4

1	市政だより（紙媒体）	89.6
2	市政だより（PDF版）	2.1
3	市政だより（WEB版）	8.2
4	福岡市ホームページ	51.4
5	チラシ・パンフレット	21.9
6	ポスター	19.5
7	ふくおか市生活ガイド（冊子）	11.6
8	区役所の情報コーナー	11.8
9	情報プラザ（市役所1階）	4.9
10	テレビCM（スポットCM）	16.1
11	YouTubeなどの動画サイト（「福岡チャンネル」など）	3.9
12	福岡市LINE（ライン）公式アカウント	26.1
13	SNS（ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなど）	6.8
14	市関連のメールマガジン（福岡市メールマガジン、福岡市防災メールなど）	3.5
15	デジタルサイネージ（市役所、区役所、地下鉄駅構内などにある電子看板）	3.3
16	街頭ビジョン（商業施設などの大型モニター）	4.0
17	新聞・雑誌の紙面広告	16.8
18	フリーペーパー	11.1
19	民間の情報アプリ（マチイロ、マイ広報紙、Shufoo! など）	2.1
20	その他（具体的に： _____)	0.5

【 市政だよりの閲覧方法 】

○紙媒体

市内全世帯と希望事業所に個別に配布

○PDF版

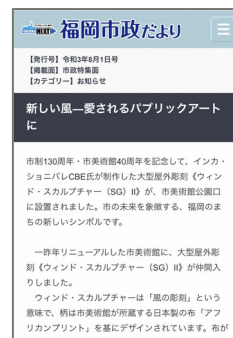
紙媒体と同じものを福岡市ホームページ上で公開

○WEB版

スマートフォンなどでも見やすいように、紙媒体に掲載している記事ごとにページを作成し、福岡市ホームページ上で公開



PDF 版の画面



WEB 版の画面

福岡市政だより

検索



問18 あなたは、ご家庭に配られる「市政だより」（紙媒体）を読んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 0.7

1 毎号読んでいる	}	46.7	→	問19へ
2 たまに読んでいる		38.9		
3 ほとんど読んでいない	}	8.1	→	問18-1へ
4 全く読んでいない		5.6		

問18-1 ≪ 問18で「3」「4」と回答した方におたずねします。 ≫

「市政だより」を読んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべてを選び、番号に○をつけてください。(n=78) 無回答 -

1 忙しくて読む暇がないから	39.7
2 市政に興味・関心がないから	26.9
3 役立つ情報が掲載されていないから	10.3
4 面白い記事が掲載されていないから	14.1
5 内容がわかりにくいから	9.0
6 紙面が読みにくいから	7.7
7 「市政だより」の情報は、PDF版、WEB版、アプリで読んでいるから	7.7
8 必要な情報は新聞、テレビで得ることができるから	15.4
9 必要な情報はインターネットで得ることができるから	33.3
10 その他（具体的に：)	9.0

≪ すべての方におたずねします。 ≫

問19 「市政だより」の1号あたりのページ数（現在、毎号16ページで発行）についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 0.7

1 今のままでよい	84.6
2 増やしたほうがよい	3.5
3 減らしたほうがよい	8.2
4 その他（具体的に：)	3.0

問20 「市政だより」の発行頻度（現在、毎月1日と15日の月2回発行）についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 0.4

1 今のままでよい	72.6
2 月3回以上の発行がよい	1.8
3 月1回の発行がよい	21.4
4 2カ月に1回の発行がよい	1.8
5 その他（具体的に：)	2.1

問21 「市政だより」では、以下の記事を掲載しています。それぞれの記事は役に立つと思いますか。
 (1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

項 目 (N=570)	内 容	役に立つ	役に立つ どちらかといえば	役に立たない どちらかといえば	役に立たない	わからないので	無回答
(1)特集記事 (おおむね1～3面)	市の重要施策や発行時期に沿ったテーマ・市民のニーズが高いものなど	40.0	47.2	4.4	0.4	6.5	1.6
(2)事業・制度の紹介 (おおむね4～7面)	各種事業・制度の紹介、市民からの投稿コーナーなど	28.8	52.5	8.2	0.7	7.4	2.5
(3)情報BOX (おおむね8～15面)	市が主催・共催・後援する「催し・イベント・講座・講演会」などの案内、お知らせ・仕事・相談・施設の情報	43.9	42.1	5.3	0.7	6.3	1.8
(4)区版 (おおむね16面)	地域の活動や催し、保健だよりなどの地域情報	38.8	45.6	5.6	1.1	6.7	2.3

問22 「市政だより」に取り上げてほしいテーマや分野について、特にあてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。(N=570) 無回答 3.9

1 市の財政、総合計画	24.4	13 人権	2.5
2 施設の情報	42.3	14 国際	5.4
3 イベント情報	51.9	15 文化芸術	14.6
4 子育て	21.1	16 スポーツ	13.5
5 教育・学校	18.2	17 農林水産	3.3
6 健康・医療	38.1	18 仕事	18.8
7 高齢者福祉	20.5	19 環境（ごみや省エネなど）	25.3
8 障がい者福祉	7.0	20 まちづくり（道路や公園、港など）	24.9
9 防災	21.2	21 住宅・住まい	11.9
10 防犯	18.2	22 その他（具体的に：)	2.5
11 消費生活	10.0	23 特にない	4.4
12 地域活動・ボランティア	14.0		

問23 福岡市のホームページについて、総合的な満足度（見やすさ、欲しい情報が入手できるかなど）はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

(N=570) 無回答 0.7

- | | |
|--------------------|------|
| 1 満足している | 14.0 |
| 2 どちらかといえば満足している | 53.7 |
| 3 どちらかといえば満足していない | 8.9 |
| 4 満足していない | 2.5 |
| 5 市のホームページを利用していない | 20.2 |

問24 福岡市では、問17のような媒体で情報発信を行っています。福岡市の情報発信に対する総合的な満足度はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

(N=570) 無回答 1.6

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 満足している | 22.3 |
| 2 どちらかといえば満足している | 61.9 |
| 3 どちらかといえば満足していない | 7.0 |
| 4 満足していない | 1.6 |
| 5 現状の生活では特段、市の情報を必要としていない | 5.6 |

問25 市政だより・福岡市ホームページなど、市の広報活動への意見・要望などがあれば、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第4回）】(N=570)

◆性別

男性.....	44.7
女性.....	55.3

◆年齢

18～29 歳.....	14.0
30 代.....	16.7
40 代.....	18.2
50 代.....	17.7
60 代.....	13.3
70 歳以上.....	20.0

◆職業

正社員・正職員.....	36.8
契約社員・派遣社員・嘱託.....	7.4
パート・アルバイト.....	12.5
会社等役員.....	3.2
自営業・家族従事者.....	4.9
専業主婦・専業主夫.....	14.0
学生.....	4.7
無職.....	14.7
その他.....	1.8

◆行政区

東区.....	19.3
博多区.....	16.1
中央区.....	13.0
南区.....	16.0
城南区.....	8.8
早良区.....	13.7
西区.....	13.2

◆居住年数

3年未満.....	9.1
3年以上5年未満.....	6.0
5年以上10年未満.....	12.8
10年以上20年未満.....	15.8
20年以上30年未満.....	18.1
30年以上.....	38.2

◆居住形態

持家の戸建て.....	30.4
持家の集合住宅.....	29.8
賃貸の戸建て.....	3.0
賃貸の集合住宅.....	34.7
社宅・寮.....	1.2
その他.....	0.9

◆家族構成

未就学児.....	15.3
小学生.....	12.6
中学生.....	5.6
高校生.....	6.7
専門学校生・短大・高専生.....	2.1
大学・大学院生.....	8.8
65歳以上75歳未満の人.....	19.8
75歳以上の人.....	16.0
「1」～「8」以外の人.....	71.2
無回答.....	1.8

※家族構成は複数回答のため、合計が100%を超える

令和3年度 市政アンケート調査 第5回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民656人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 :令和3年4月16日から令和4年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第5回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和3年10月20日から11月3日まで
- (2) 調査対象者数
- 649人
- (3) 回答者数
- 554人
- (4) 有効回答率
- 85.4%
- (5) 調査テーマ
- ①「『食』の安全・安心」について
 - ②「PM2.5・黄砂」について
 - ③「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
 - ④「福岡市の下水道事業」について
 - ⑤「福岡市の行政運営の取り組み」について

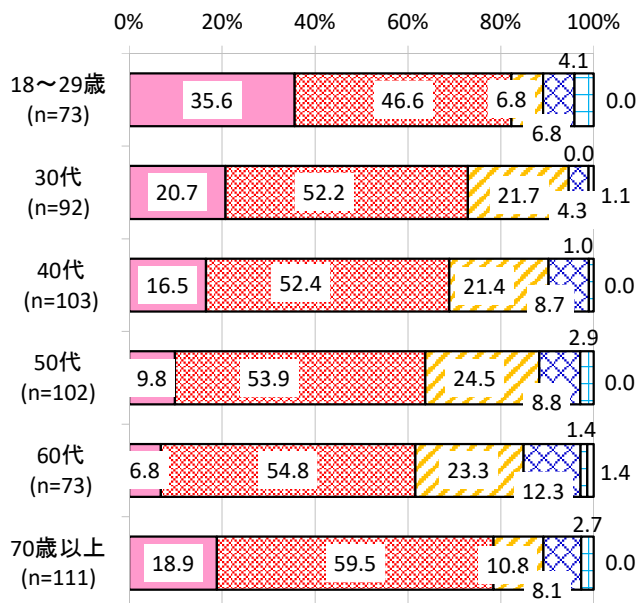
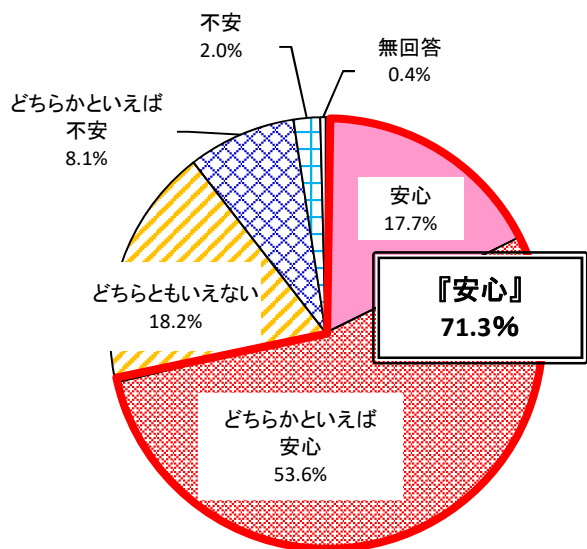
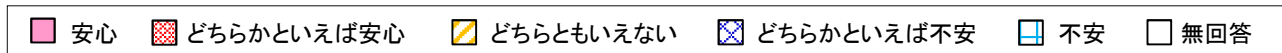
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

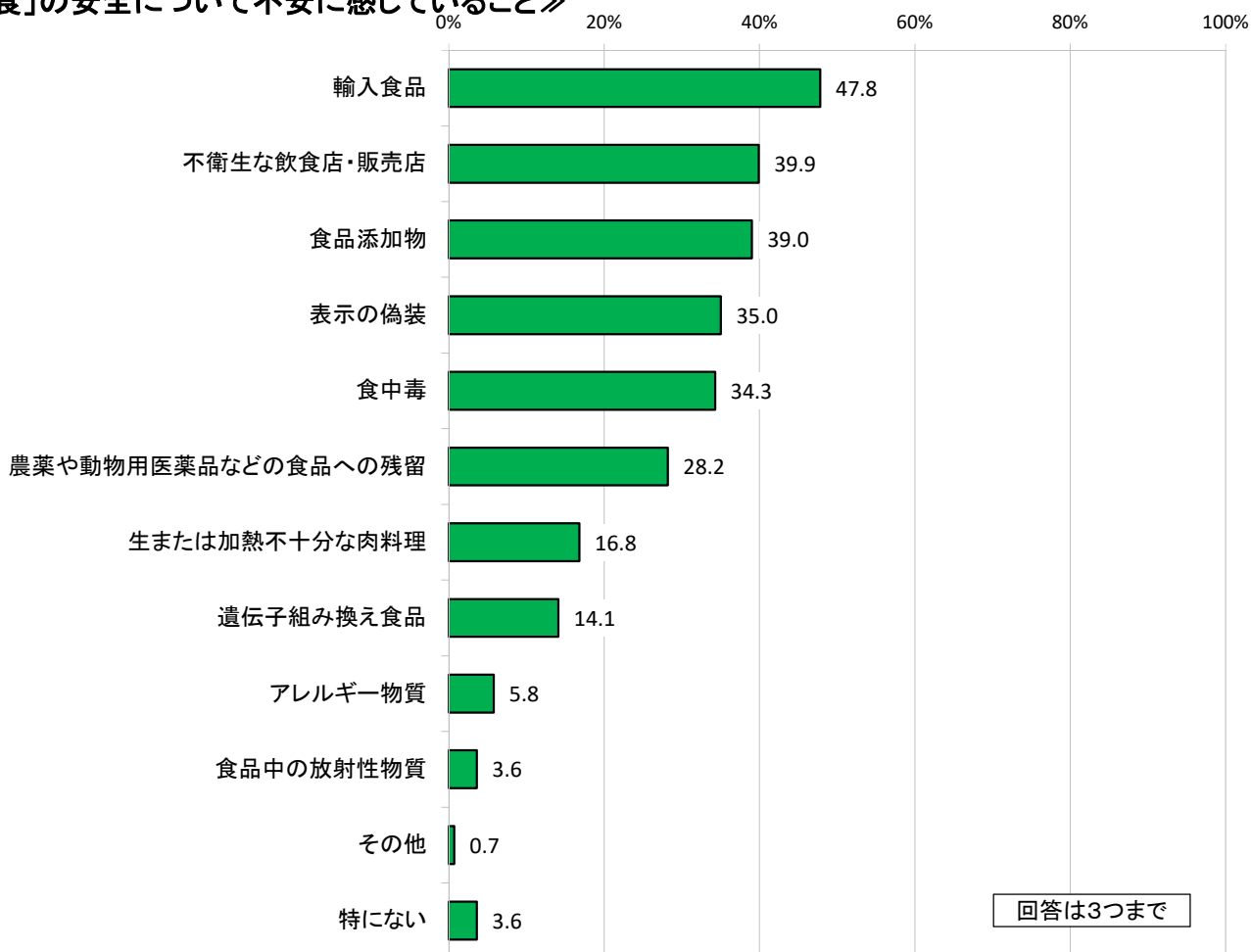
①『食』の安全・安心について(N=554)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『安心』=「安心」+「どちらかといえば安心」

《「食」の安全・安心についてどのように感じているか》

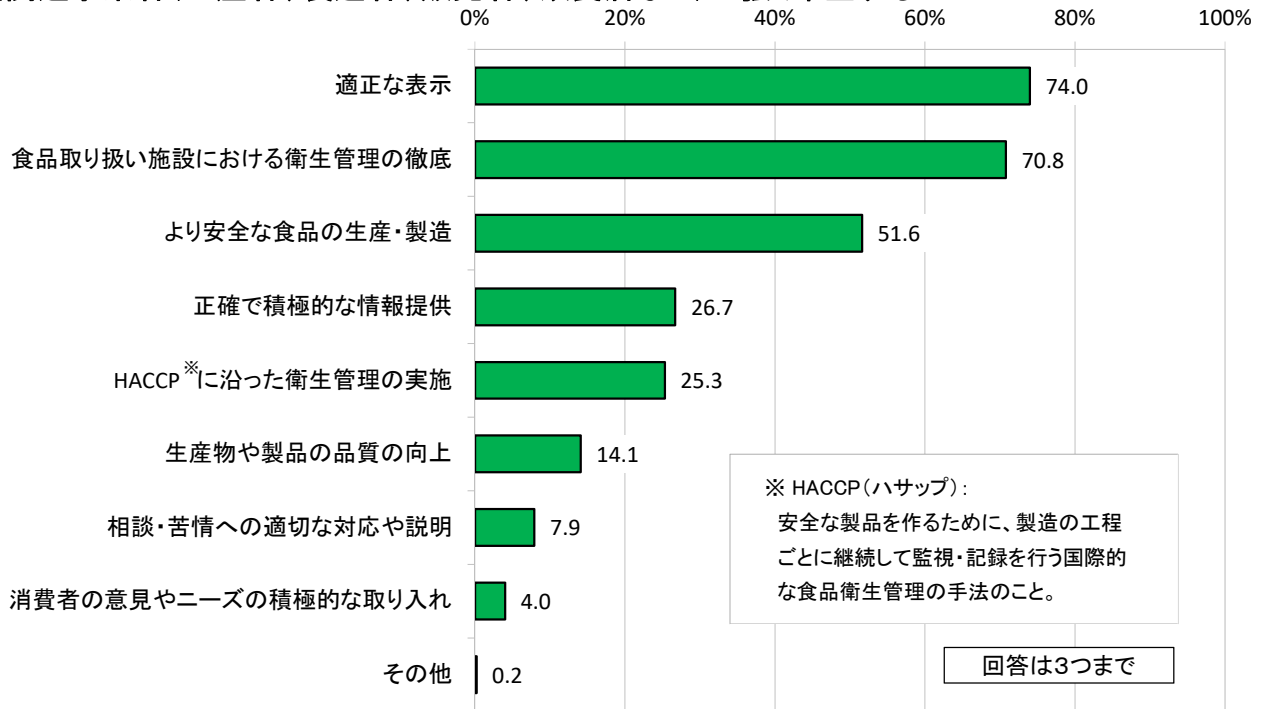


《「食」の安全について不安に感じていること》



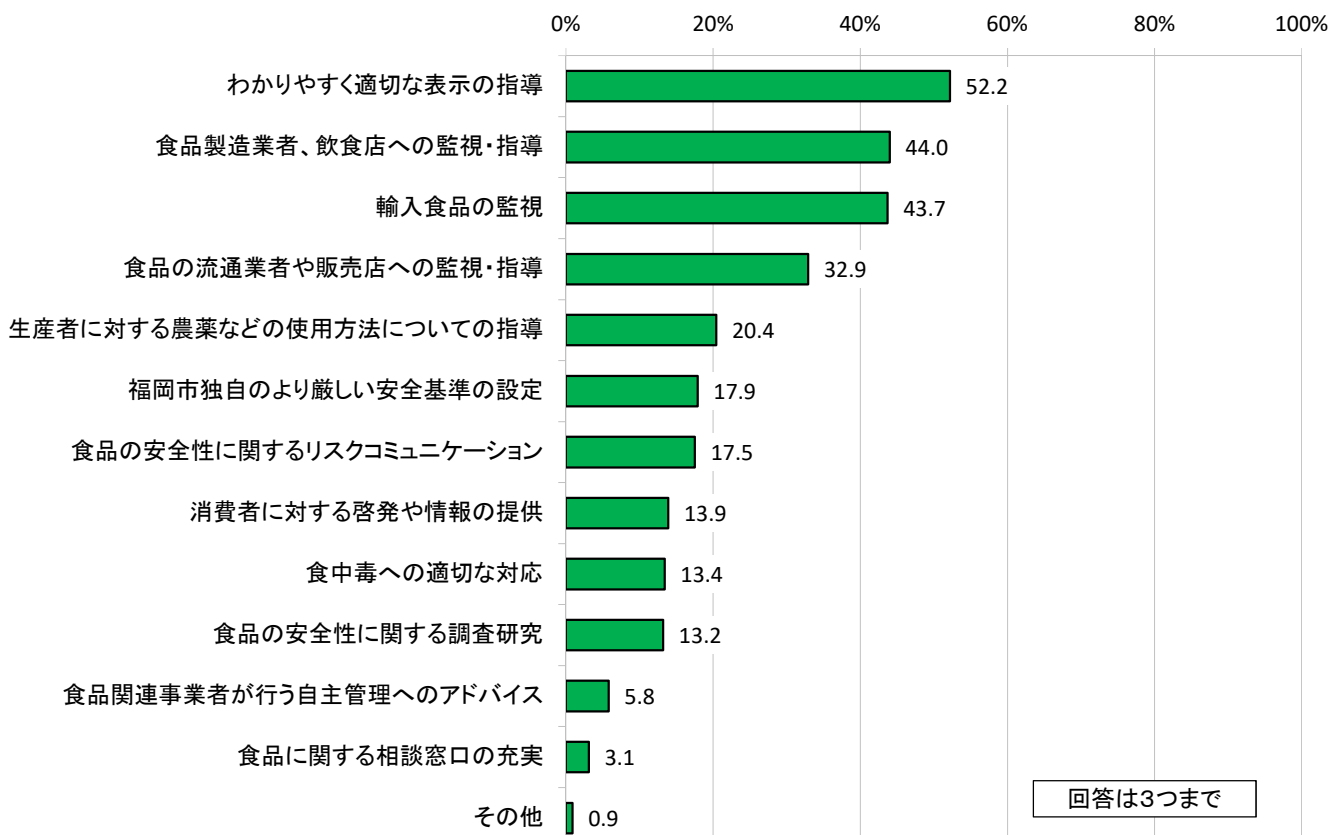
「輸入食品」が47.8%と最も多く、次いで「不衛生な飲食店・販売店」が39.9%、「食品添加物」が39.0%となりました。

《食品関連事業者(生産者、製造者、販売者、飲食店など)に強く希望すること》



「適正な表示」が74.0%と最も多く、次いで「食品取り扱い施設における衛生管理の徹底」が70.8%、「より安全な食品の生産・製造」が51.6%となりました。

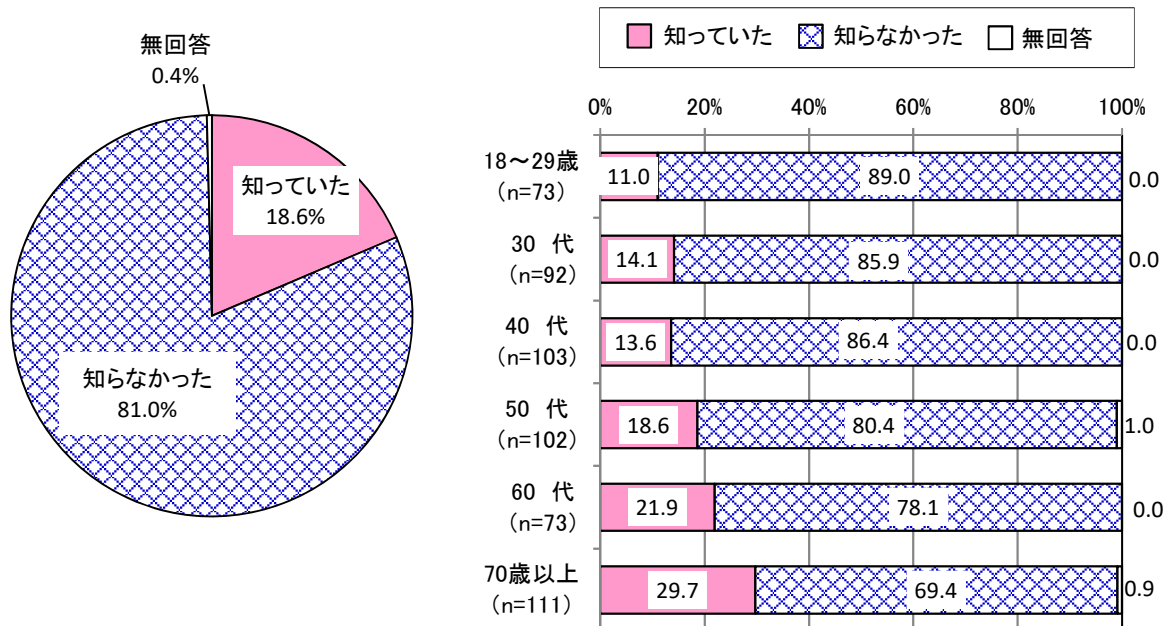
《「食」の安全確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



「わかりやすく適切な表示の指導」が52.2%と最も多く、次いで「食品製造業者、飲食店への監視・指導」が44.0%、「輸入食品の監視」が43.7%となりました。

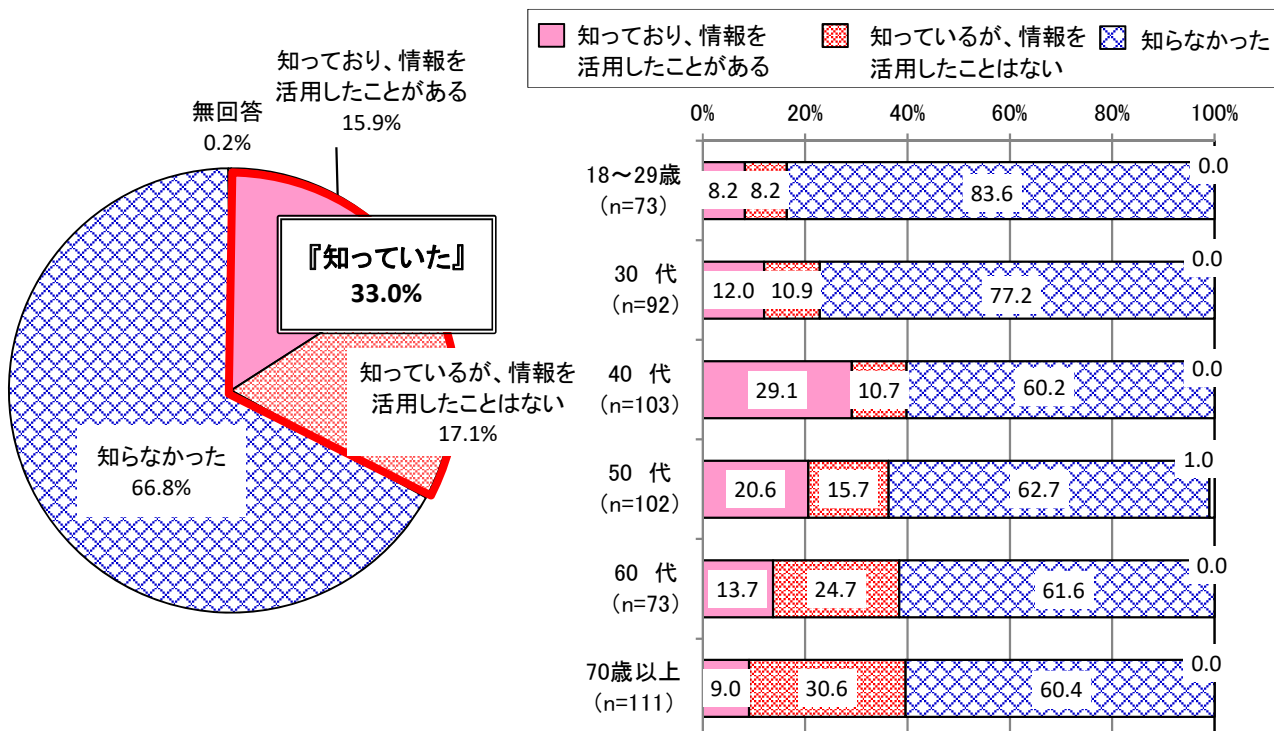
②「PM2.5・黄砂」について(N=554)

《PM2.5の年間平均濃度が減少傾向にあることの認知度》



「知らなかった」と回答した方が81.0%でした。年代別にみると、年代が上がるにつれて「知っていた」と回答した方の割合が概ね高くなっています。

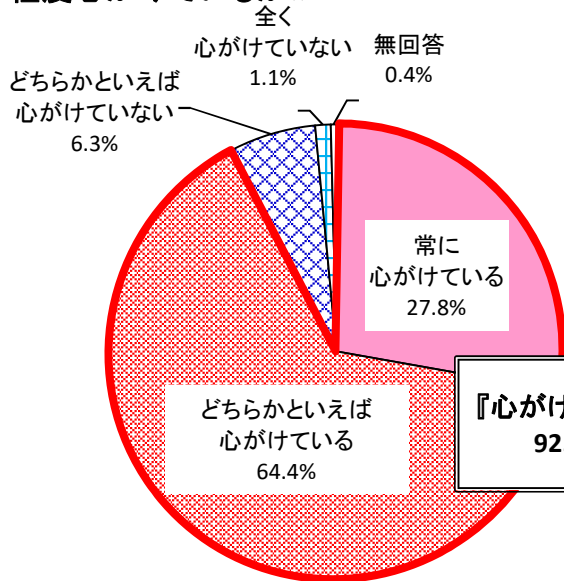
《「福岡市PM2.5予測情報」の認知度・活用状況》



福岡市ホームページや防災メール、LINEなどによる「福岡市PM2.5予測情報」の提供を『知っていた』と回答した方は33.0%となりました。年代別にみると、40代以上の年代で『知っていた』と回答した方の割合が高くなっています。

③「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について(N=554)

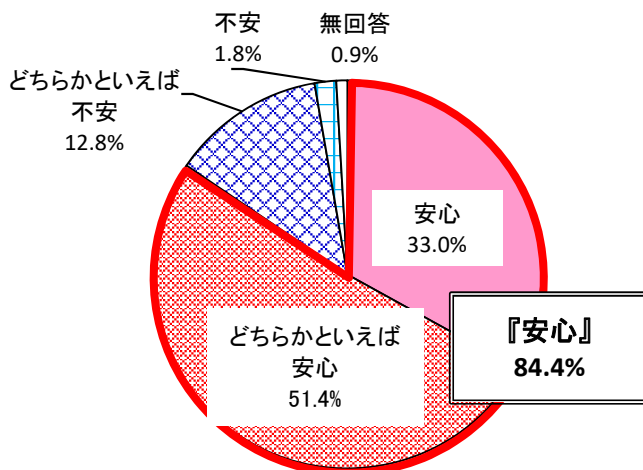
《節水をどの程度心がけているか》



『心がけている』と回答した方が、92.2%となりました。

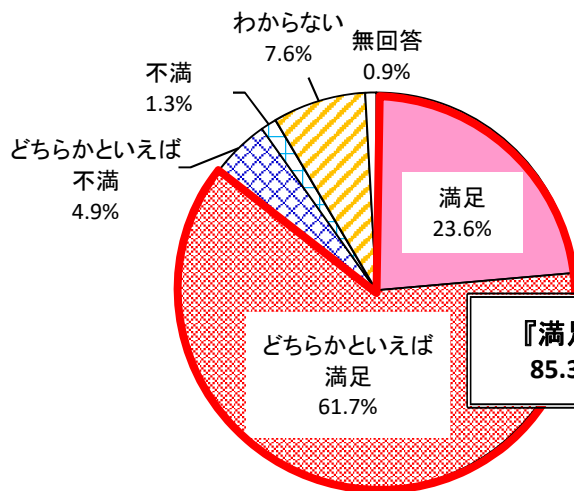
『心がけている』
92.2%

《水道水の安全性についてどのように感じているか》



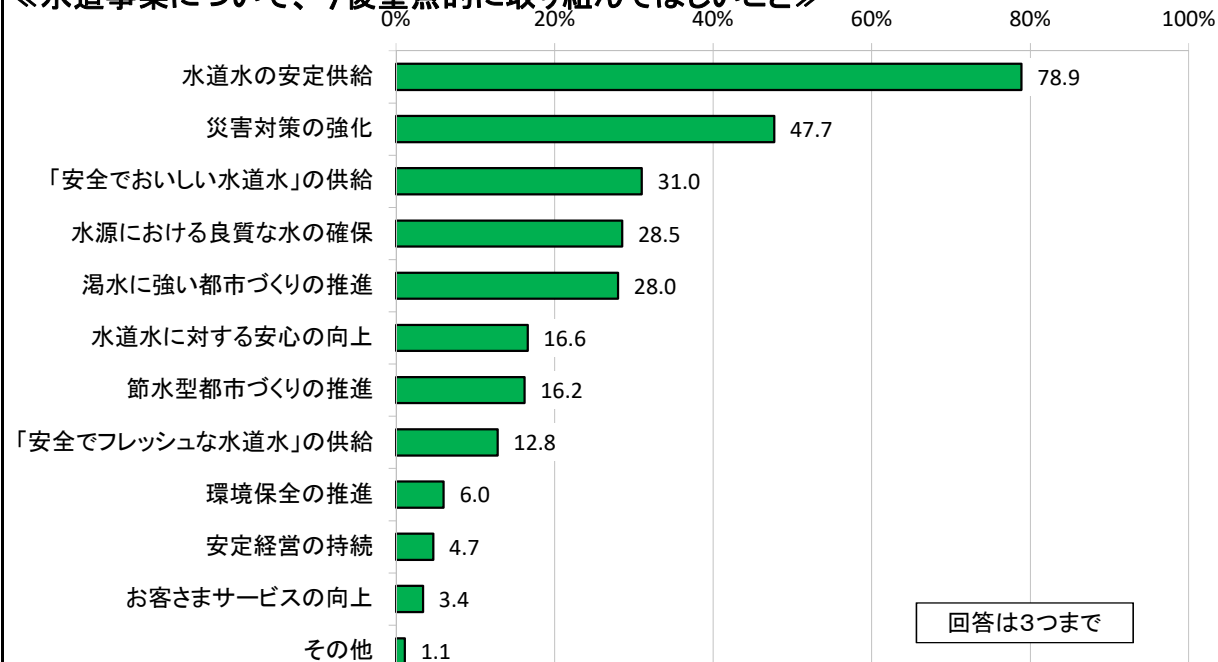
『安心』
84.4%

《現在の水道事業に満足しているか》



『満足』
85.3%

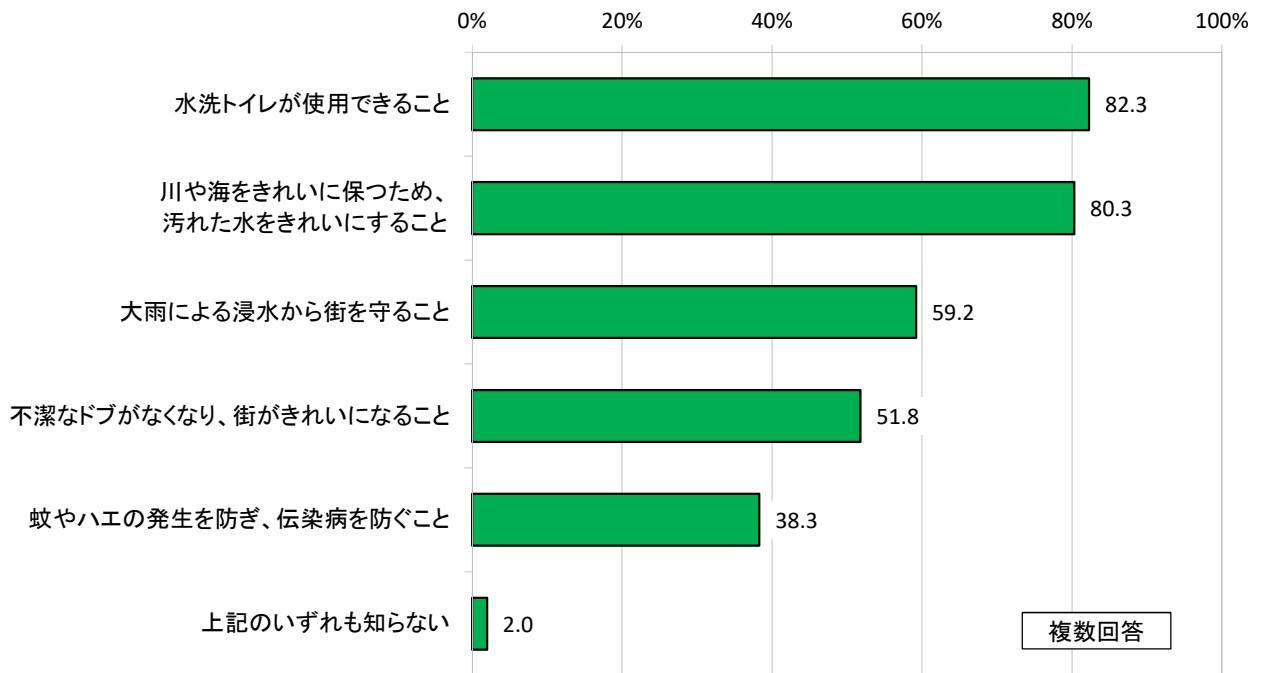
《水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいこと》



回答は3つまで

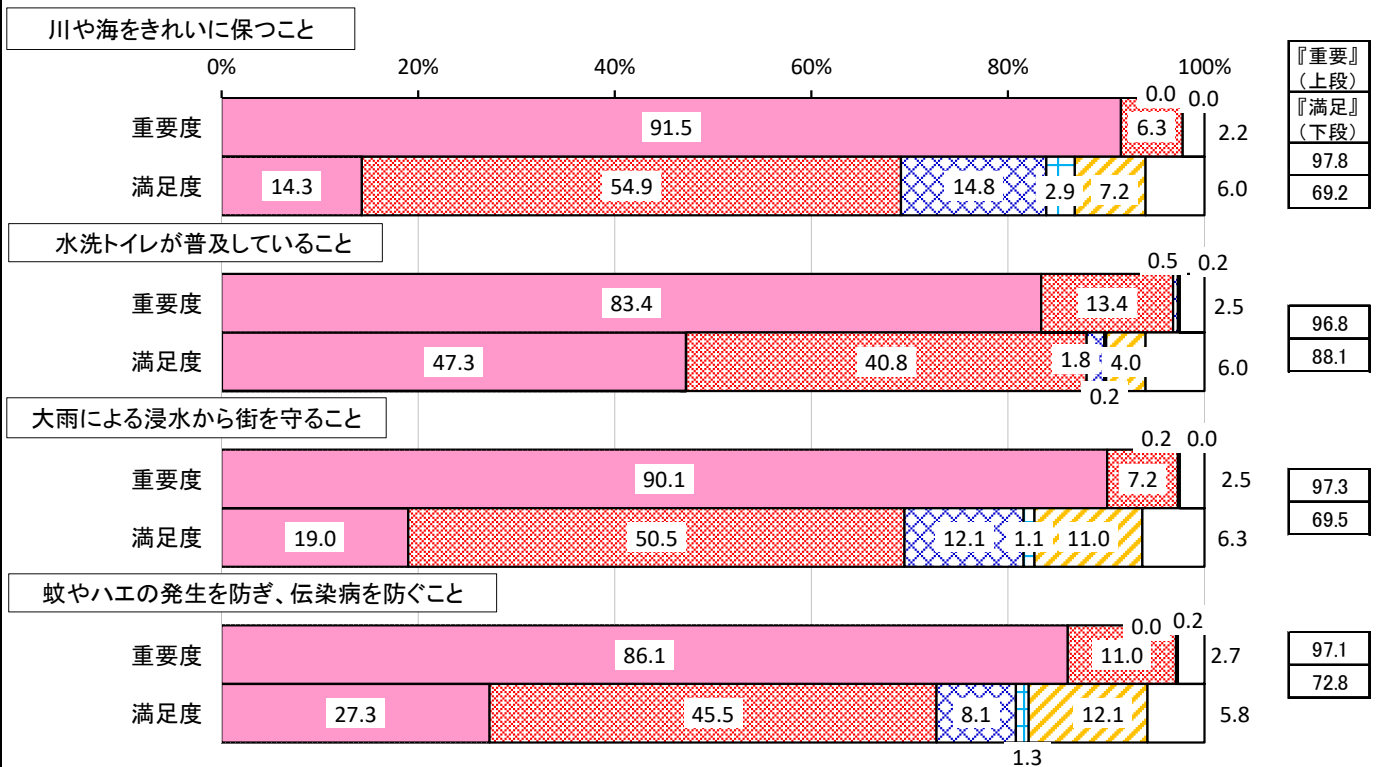
④「福岡市の下水道事業」について(N=554)

《認知している下水道の役割》



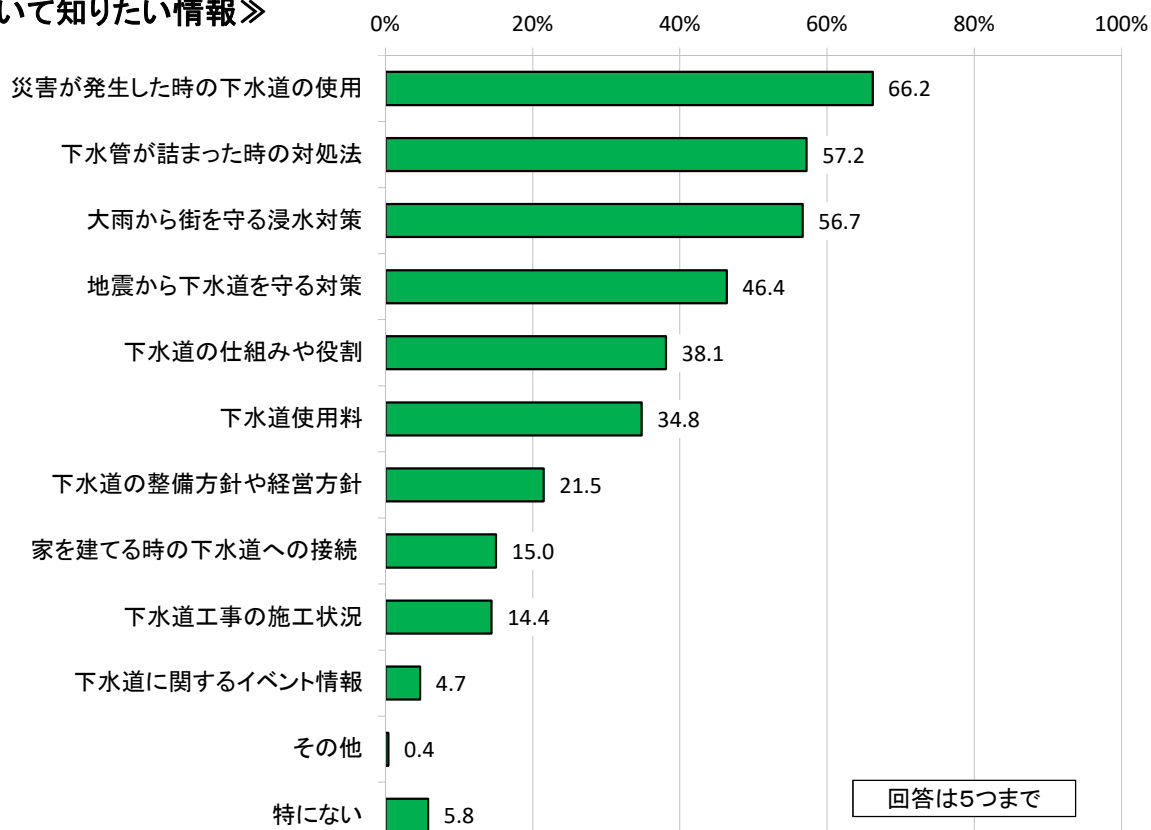
《福岡市の下水道の快適性や安全性について》

重要度 □重要である □どちらかといえば重要である □どちらかといえば重要ではない □重要ではない □無回答
 満足度 □満足 □どちらかといえば満足 □どちらかといえば不満 □不満 □わからない □無回答

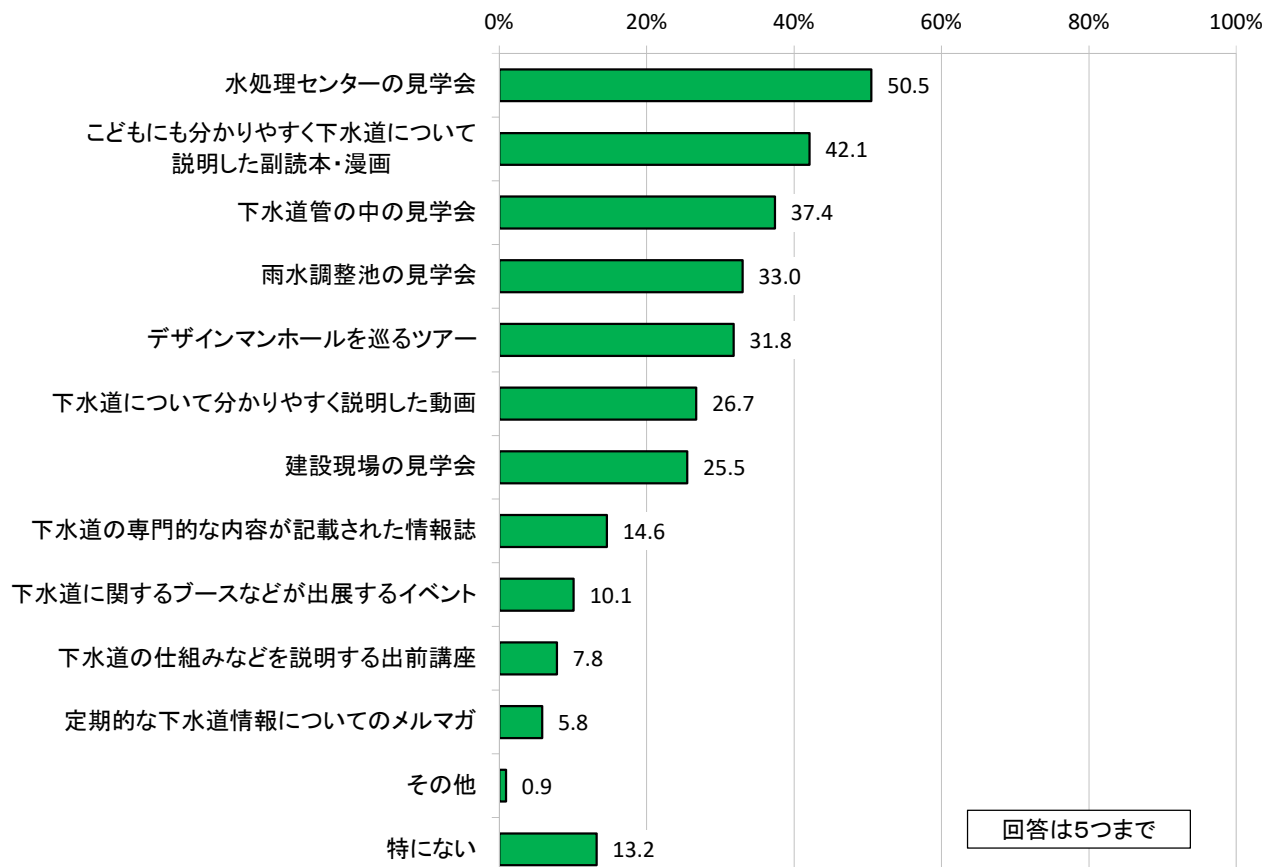


重要度について、「川や海をきれいに保つこと」が『重要』と回答した方は97.8%でした。満足度について、「水洗トイレが普及していること」が『満足』と回答した方は88.1%でした。

《下水道について知りたい情報》

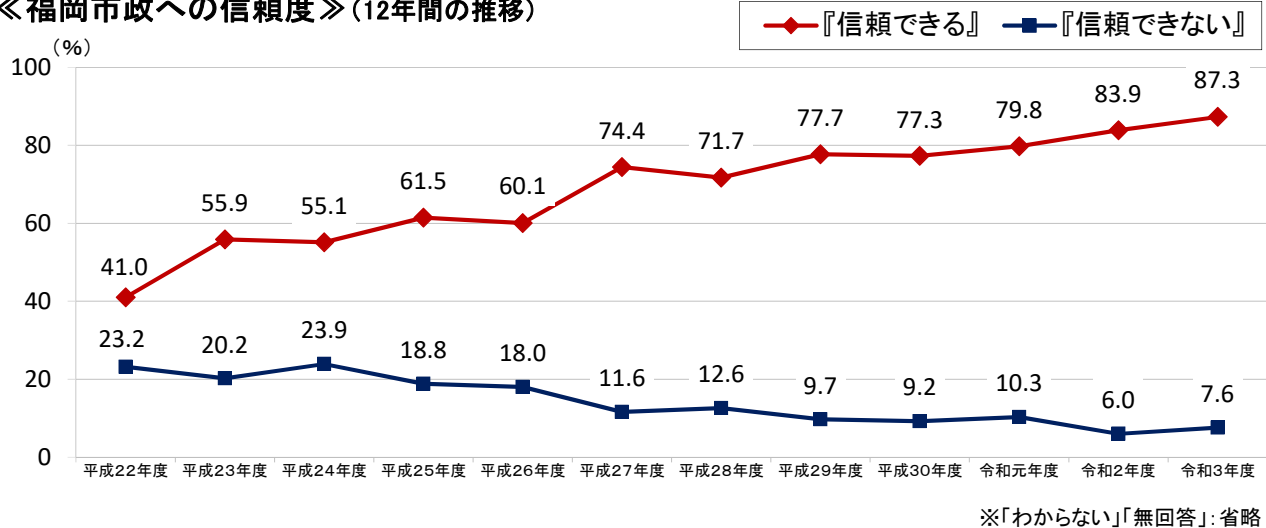


《興味を持つ下水道の広報(イベント含む)》

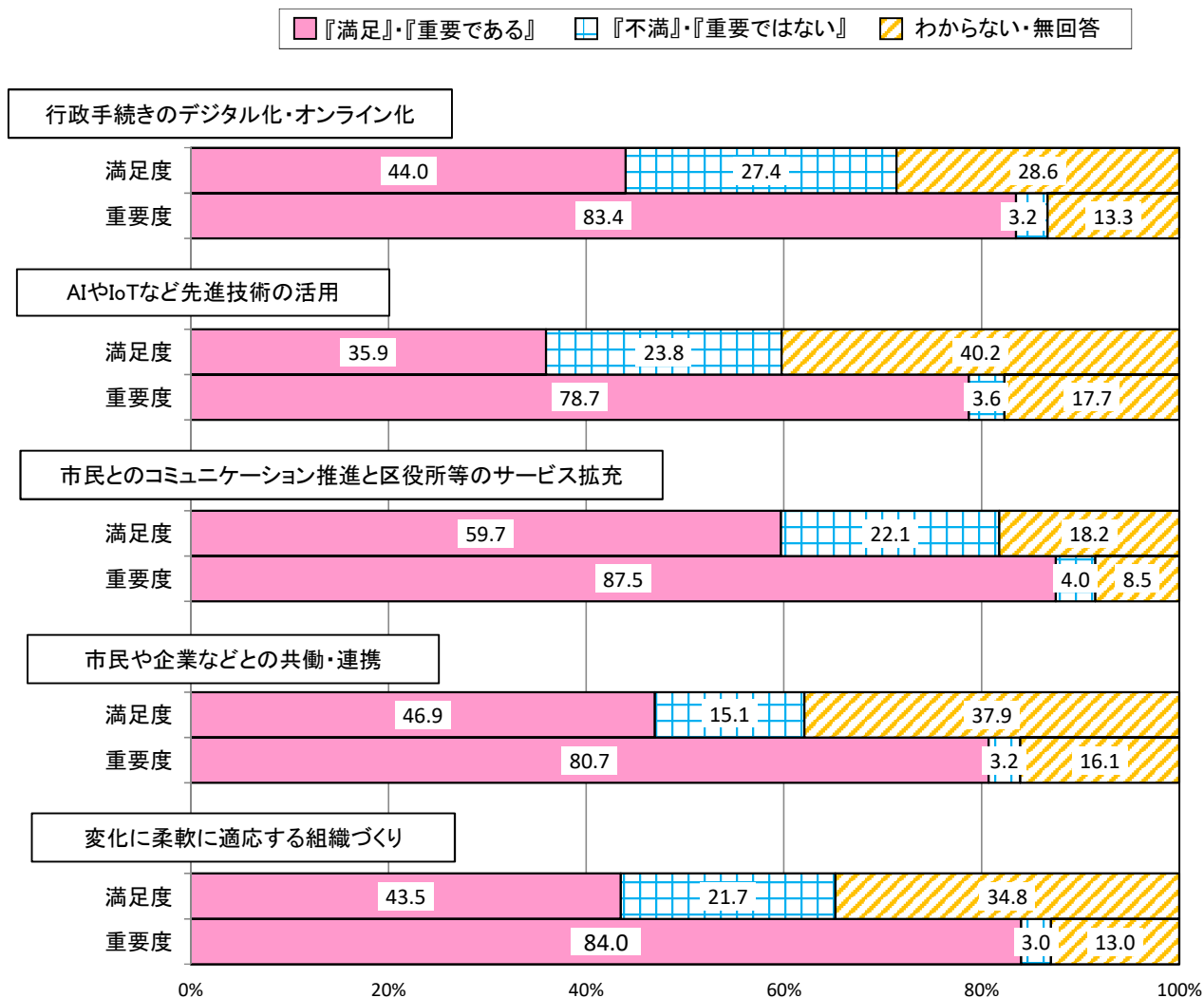


⑤「福岡市の行政運営の取り組み」について (N=554)

《福岡市政への信頼度》(12年間の推移)



《「効果的・効率的な行政運営」の取り組みについての満足度・重要度》



満足度は「市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充」が59.7%と最も高く、次いで「市民や企業などとの共働・連携」が46.9%でした。重要度は「市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充」が87.5%と最も高く、次いで「変化に柔軟に適應する組織づくり」が84.0%となりました。

第5回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和3年10月20日～11月3日
■調査数	649件
■回答数	554件
■有効回答率	85.4%

1. 「『食』の安全・安心」について
(担当課：保健福祉局 食品安全推進課)
2. 「PM2.5・黄砂」について
(担当課：環境局 環境保全課)
3. 「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
(担当課：水道局 総務課)
4. 「福岡市の下水道事業」について
(担当課：道路下水道局 下水道経営企画課)
5. 「福岡市の行政運営の取り組み」について
(担当課：総務企画局 行政マネジメント課)

- ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などにに基づき適正に管理いたします。
- 提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 11月3日(水)までにポストに投函してください。

《 『食』の安全・安心」についておたずねします 》

近年、生または加熱不十分な肉料理による食中毒、食品への異物混入など、さまざまな食の安全・安心に関する事案が発生し、市民の関心が高まっており、福岡市では、食品関連事業者への監視・指導や食品の抜き取り検査の徹底などさまざまな取り組みを進めているところです。

そこで、今後の施策の参考とするため、市民の皆さまのご意見をお聴きします。

問1 日頃、「食」の安全・安心に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.4

1	安心	17.7
2	どちらかといえば安心	53.6
3	どちらともいえない	18.2
4	どちらかといえば不安	8.1
5	不安	2.0

問2 「食」の安全について不安を感じていることがありますか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 1.4

1	不衛生な飲食店・販売店	39.9
2	表示の偽装	35.0
3	輸入食品	47.8
4	食品添加物	39.0
5	遺伝子組み換え食品	14.1
6	アレルギー物質	5.8
7	食中毒（O157、カンピロバクター、ノロウイルスなど）	34.3
8	生または加熱不十分な肉料理	16.8
9	農薬や動物用医薬品などの食品への残留	28.2
10	食品中の放射性物質	3.6
11	その他（具体的に：)	0.7
12	特にない	3.6

問5 「食」の安全の確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 1.3

1	わかりやすく適切な表示の指導	52.2
2	輸入食品の監視	43.7
3	福岡市独自のより厳しい安全基準の設定	17.9
4	食品製造業者、飲食店への監視・指導	44.0
5	食品の流通業者や販売店への監視・指導	32.9
6	生産者に対する農薬などの使用方法についての指導	20.4
7	消費者に対する啓発や情報の提供	13.9
8	食品関連事業者が行う自主管理へのアドバイス	5.8
9	食品の安全性に関するリスクコミュニケーション※ ²	17.5
10	食品の安全性に関する調査研究	13.2
11	食中毒への適切な対応	13.4
12	食品に関する相談窓口の充実	3.1
13	その他（具体的に：)	0.9

※2 食品の安全性に関するリスクコミュニケーションとは

健康に悪影響を及ぼす恐れのある食品の「リスク」について消費者、食品関連事業者、行政間で双方向の情報の提供や意見交換を行い、食品の安全性の確保に生かすことをいいます。

(具体例) 消費者が日頃利用しているスーパーでの試買検査や衛生検査などを体験してもらい、その結果をもとに消費者・スーパー・行政で意見交換を行うなど。

《 「PM2.5・黄砂」についておたずねします 》

福岡市では、PM2.5 や黄砂が市民生活や健康に与える影響を未然に防ぐため、市民の皆さまへさまざまな情報提供を行っているところです。

今回、PM2.5 や黄砂について市民の皆さまにお聴きし、今後の情報提供のあり方を検討するための重要な基礎データとしたいと考えております。

問6 PM2.5 とは、大気中に浮遊する粒子の大きさが 2.5 マイクロメートル^{※3}以下の小さな粒子のことであり、特定の化学物質の名称ではありません。あなたはこのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 -

- 1 知っていた **74.0**
- 2 知らなかった **26.0**

※3 マイクロメートル

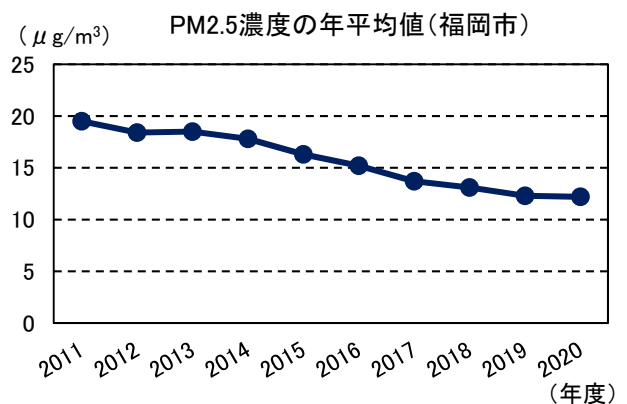
1マイクロメートル(μm)は1ミリメートル(mm)の1,000分の1です。

問7 福岡市を含め、全国的に PM2.5 の年間平均濃度は減少傾向にあります。あなたはこのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.4

- 1 知っていた **18.6**
- 2 知らなかった **81.0**

【福岡市の PM2.5 濃度について】

PM2.5 濃度の年平均値については、測定を開始した 2011 年度以降、緩やかな減少傾向にあります(右図)。



問8 あなたは、PM2.5 に不安を感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 -

- 1 不安を感じている **35.2**
- 2 どちらかといえば不安を感じている **47.8**
- 3 どちらかといえば不安を感じていない **11.9**
- 4 不安を感じていない **3.8**
- 5 わからない **1.3**

問9 PM2.5 について、知りたい情報は何か。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.2

1	基礎的な知識（PM2.5 とは何か、発生源は何かなど）	43.3
2	健康への影響	85.7
3	生活への影響	57.6
4	PM2.5 高濃度時の行動の目安	41.2
5	PM2.5 の濃度	25.1
6	PM2.5 の予測情報	43.5
7	PM2.5 の成分	23.3
8	その他（具体的に：)	2.2
9	特に知りたい情報はない	1.1

問10 PM2.5 に関する情報をどのような方法で知りたいですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 -

1	テレビ、ラジオ	86.1
2	新聞	26.2
3	市政だよりなどの広報紙	33.8
4	チラシ、パンフレット	7.0
5	ホームページ（福岡市、国または企業などのホームページ）	25.5
6	メール（防災メールなど）	31.6
7	SNS（フェイスブック、ツイッター、ラインなど）	33.2
8	福岡市 PM2.5 ダイアル（テレホンサービス）	3.6
9	講習会、出前講座	0.9
10	市のイベント	1.8
11	その他（具体的に：)	0.7
12	特に知りたいとは思わない	0.5

問11 福岡市は、福岡市ホームページや防災メール、LINE などにより独自に「福岡市 PM2.5 予測情報」を提供していることを知っていましたか。また、その情報を活用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.2

1	知っており、情報を活用したことがある	15.9
2	知っているが、情報を活用したことはない	17.1
3	知らなかった	66.8

問12 福岡市は、福岡市ホームページや防災メール、LINE などにより独自に「黄砂^{※4}の飛来の予測情報」を提供していることを知っていましたか。また、その情報を利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.2

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 知っており、情報を利用したことがある | 16.4 |
| 2 知っているが、情報を利用したことはない | 17.0 |
| 3 知らなかった | 66.4 |

※4 黄砂

黄砂とは中国大陸内部の砂漠などで風により巻き上げられた粒子が日本に飛来し、大気中に浮遊あるいは降下する現象です。

【PM2.5 や黄砂に関する福岡市独自の情報提供について】

福岡市では、「福岡市 PM2.5 予測情報」や「福岡市黄砂情報」を市のホームページや防災メール、LINE などで提供しています。

< 市ホームページ >

<input type="text" value="福岡市 PM2.5"/>	<input type="button" value="検索"/>	<input type="text" value="福岡市 黄砂"/>	<input type="button" value="検索"/>
--	-----------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------

< 防災メール > ※要登録

<input type="text" value="福岡市 防災メール"/>	<input type="button" value="検索"/>
--	-----------------------------------



スマートフォンなどのバーコードリーダー機能で読み込むと防災メールのサイトにアクセスできます。

< LINE > ※要登録

<input type="text" value="福岡市 LINE 公式アカウント"/>	<input type="button" value="検索"/>
---	-----------------------------------



スマートフォンなどのバーコードリーダー機能で読み込むと福岡市 LINE 公式アカウントにアクセスできます。

< PM2.5 ダイヤル(テレホンサービス) >

当日の PM2.5 予測情報と市内9か所の最新の PM2.5 測定値を自動音声でお知らせします。

電話番号 050-3000-2500 (電話料金利用者負担)

《「水道水への意識や水道事業に対する満足度」についておたずねします》

昭和53年と平成6年の大湯水を経験した福岡市では、水道水の安定供給の確保に努めており、また、安全でおいしい水道水を供給するため、国の基準よりも厳しい福岡市独自の水質目標を設定しています。皆さまから信頼される水道事業の推進の参考とするため、ご意見をお伺いします。

問13 あなたは、節水をどの程度心がけていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.4

- | | |
|-------------------|------|
| 1 常に心がけている | 27.8 |
| 2 どちらかといえば心がけている | 64.4 |
| 3 どちらかといえば心がけていない | 6.3 |
| 4 全く心がけていない | 1.1 |

問14 あなたは、水道水の安全性についてどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.9

- | | | | | |
|--------------|---|---|--------|------|
| 1 安心 | } | → | 問15へ | 33.0 |
| 2 どちらかといえば安心 | | | | 51.4 |
| 3 どちらかといえば不安 | } | → | 問14-1へ | 12.8 |
| 4 不安 | | | | 1.8 |

問14-1 《問14で「3」「4」と回答した方におたずねします。》

あなたが不安に思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=81) 無回答 1.2

- | | |
|-------------------------------------|------|
| 1 水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などのにおいがあるから | 53.1 |
| 2 水道水に色がついていることがあるから | 4.9 |
| 3 さびなどの不純物が混ざっていることがあるから | 23.5 |
| 4 季節によって水温が変わるから | 14.8 |
| 5 貯水槽が管理されているか心配だから（定期的な清掃をしていないなど） | 66.7 |
| 6 新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから | 28.4 |
| 7 はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じているから | 28.4 |
| 8 その他（具体的に： _____） | 9.9 |

《 すべての方におたずねします。 》

問15 あなたは飲料水として水道水を飲んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 2.0

- | | | |
|---|---|------|
| 1 水道水をそのまま飲んでいる | → | 21.8 |
| 2 水道水にひと工夫して飲んでいる
(冷やす、沸かす、レモン果汁を入れる、浄水器に通すなど) | } | 61.4 |
| 3 飲んでいない | | 14.8 |

問16へ

問15-1へ

問15-1 《 問15で「2」「3」と回答した方におたずねします。 》

あなたが水道水をそのまま飲んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=422) 無回答 0.5

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 水道水をそのまま飲む習慣がないから | 52.6 |
| 2 水道水はカルキ臭(塩素のにおい)などのにおいがあるから | 44.8 |
| 3 水道水より健康に良いと思う水があるから | 19.4 |
| 4 ペットボトルやウォーターサーバーなど市販の水を飲んでいるから | 28.9 |
| 5 水道水よりおいしい水があるから | 15.6 |
| 6 水道水は生ぬるいから | 8.3 |
| 7 水質に不安があるから | 33.4 |
| 8 その他(具体的に:) | 8.1 |

《 すべての方におたずねします。 》

問16 水道水は、細菌などが繁殖しないよう消毒用の塩素が一定量保持されるように義務付けられています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.5

- | | |
|----------|------|
| 1 知っていた | 81.2 |
| 2 知らなかった | 18.2 |

【 福岡市の水事情 】

現在、福岡市は、ダム（全9つのうち、6つは市外）からの取水、近郊河川からの取水、福岡地区水道企業団からの受水（水源の多くを筑後川から導水）で、約3分の1ずつを賄っており、水資源の多くを市外に依存しています。



水道局マスコット
フクちゃん

問17 福岡市で使用している水（平均40万^m³/日）のおよそ3分の1は筑後川から導水するなど、水源を市外に頼っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=554）無回答 0.9

- | | |
|----------|------|
| 1 知っていた | 42.4 |
| 2 知らなかった | 56.7 |

問18 福岡市では、市外の水源地域等に対する市民の認識や理解を深めることを目的に、水源地域での森林の保全活動や、福岡市民と地域住民が協力して下草刈りなどを行う交流事業を行っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=554）無回答 1.1

- | | |
|----------|------|
| 1 知っていた | 15.0 |
| 2 知らなかった | 83.9 |

問19 あなたが、水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。（N=554）無回答 4.0

- | | |
|--|------|
| 1 水道水の安定供給（老朽化した配水管の計画的な改良・更新など） | 78.9 |
| 2 節水型都市づくりの推進（限りある水の有効活用や漏水防止など） | 16.2 |
| 3 災害対策の強化（地震に強い配水管への取り替えや浄水施設の耐震化など） | 47.7 |
| 4 湧水に強い都市づくりの推進（ダム等で開発してきた水資源の適切な管理など） | 28.0 |
| 5 水源における良質な水の確保（水源地域や流域との連携・協力による森林保全など） | 28.5 |
| 6 環境保全の推進（ダムにおける小水力発電等の再生可能エネルギーなど） | 6.0 |
| 7 「安全でおいしい水道水」の供給（水質検査の強化やきめ細やかな水質管理など） | 31.0 |
| 8 「安全でフレッシュな水道水」の供給（貯水槽式給水※5から直結式給水※5への切り替え促進など） | 12.8 |
| 9 水道水に対する安心の向上（貯水槽の適正管理の啓発など） | 16.6 |
| 10 お客さまサービスの向上（水道に関する情報発信の充実や料金支払いの利便性向上など） | 3.4 |
| 11 安定経営の持続（より一層の経営効率化や財政健全化など） | 4.7 |
| 12 その他（具体的に：) | 1.1 |

※5 貯水槽式給水：敷地内に設置された貯水槽に一旦水道水を貯め、ポンプを経由して、各家庭のじゃ口まで水を送る方式
直結式給水：敷地内に引き込まれた給水管から直接、家庭のじゃ口まで水道水を送る方式

問20 あなたは、現在の水道事業に満足していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 0.9

1 満足	23.6
2 どちらかといえば満足	61.7
3 どちらかといえば不満	4.9
4 不満	1.3
5 わからない	7.6

問21 福岡市の水道事業に関する意見、要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

《「福岡市の下水道事業」についておたずねします》

福岡市では、市民の皆さまの貴重な財産である下水道を健全かつ持続的に次世代へ引継ぎ、快適で安全・安心な生活環境を守っていくため、「福岡市下水道経営計画 2024」に基づき、「施設の老朽化対策」、「浸水対策」や「地震対策」などに取り組んでいます。一方で、大雨や地震などによる大規模災害の発生リスクの高まりや地球温暖化の進行など、社会は新たな課題に直面しており、下水道にも解決に向けた積極的な取り組みが求められています。

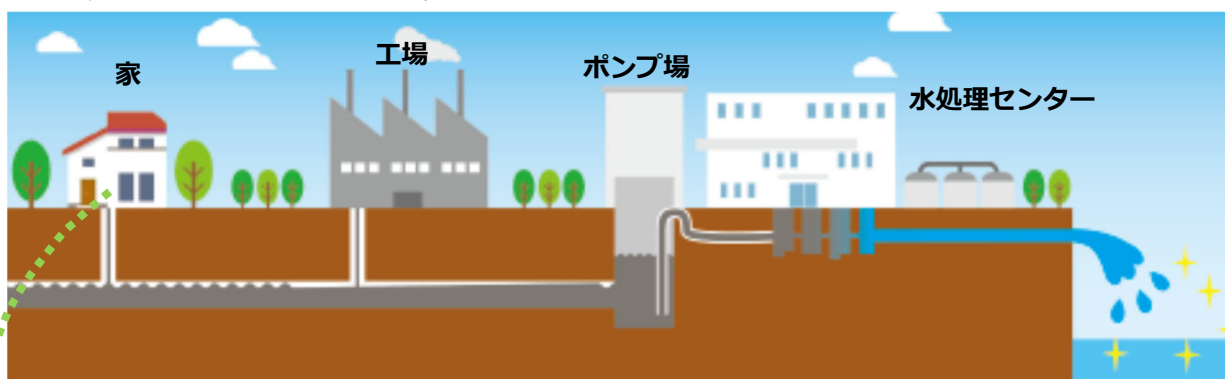
そこで、下水道事業に関する認知度や施策に対するご意見などについておたずねします。

問22 あなたは以下のような下水道の役割を知っていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 2.7

- | | |
|------------------------------|------|
| 1 川や海をきれいに保つため、汚れた水をきれいにすること | 80.3 |
| 2 水洗トイレが使用できること | 82.3 |
| 3 大雨による浸水から街を守ること | 59.2 |
| 4 蚊やハエの発生を防ぎ、伝染病を防ぐこと | 38.3 |
| 5 不潔なドブがなくなり、街がきれいになること | 51.8 |
| 6 上記のいずれも知らない | 2.0 |

【下水道の役割】

まちや川・海をきれいにする



まちをきれいに清潔に

家や工場などから出された汚れた水を、直接みぞや水路に流さないで、害虫や伝染病の発生を防いでいます。

川や海をきれいに

汚れた水をきれいにして川や海に流すので、川や海の自然が守られます。

トイレの水洗化



トイレの水洗化ができ、清潔で快適な生活ができるようになります。

浸水（水浸しになること）を防ぐ



家や道路に降った雨水を下水管へ流すことで、まちが浸水するのを防いでいます。

問23 あなたは過去3年間に、どのような方法で下水道に関する情報をご覧になったことがありますか。

(1)～(8)のそれぞれの項目の①閲覧の有無について、あてはまるものを1つずつ選び、①で「見たことがある」を選んだ場合、②情報量、③情報の質について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

「見たことがある」と回答した方は②情報量、③情報の質へ

			① 閲覧有無				② 情報量				
			見たことがある	見たことがない	無回答		多い	適切な量	少ない	わからない	無回答
例1	○○○○○		①	2			1	②	3	4	
例2	○○○○○		1	②			1	2	3	4	
(1)	市政だより	(N=554)	54.3	42.6	3.1	(n=301)	1.3	66.1	14.6	15.6	2.3
(2)	市ホームページ	(N=554)	11.7	81.4	6.9	(n=65)	3.1	61.5	15.4	18.5	1.5
(3)	新聞・雑誌	(N=554)	29.6	63.2	7.2	(n=164)	3.7	51.8	27.4	16.5	0.6
(4)	テレビ・ラジオ	(N=554)	37.5	56.5	6.0	(n=208)	2.9	52.4	26.9	15.9	1.9
(5)	チラシ・リーフレット	(N=554)	13.7	78.9	7.4	(n=76)	6.6	53.9	22.4	11.8	5.3
(6)	イベント	(N=554)	6.9	85.4	7.8	(n=38)	5.3	52.6	28.9	10.5	2.6
(7)	SNS (フェイスブック、 ライン、インスタグラムなど)	(N=554)	5.1	87.4	7.6	(n=28)	14.3	32.1	25.0	25.0	3.6
(8)	動画投稿サイト (Youtube など)	(N=554)	3.6	89.2	7.2	(n=20)	25.0	20.0	15.0	25.0	15.0

			③ 情報の質					
			満足	満足 どちらかといえば	不満足 どちらかといえば	不満足	わからない	無回答
例1	○○○○○		1	②	3	4	5	
例2	○○○○○		1	2	3	4	5	
(1)	市政だより	(n=301)	12.3	57.1	10.3	0.3	17.6	2.3
(2)	市ホームページ	(n=65)	7.7	56.9	10.8	-	21.5	3.1
(3)	新聞・雑誌	(n=164)	6.1	56.1	14.6	1.8	16.5	4.9
(4)	テレビ・ラジオ	(n=208)	6.7	50.5	16.8	1.9	20.7	3.4
(5)	チラシ・リーフレット	(n=76)	9.2	53.9	11.8	2.6	21.1	1.3
(6)	イベント	(n=38)	7.9	55.3	18.4	5.3	13.2	-
(7)	SNS (フェイスブック、 ライン、インスタグラムなど)	(n=28)	10.7	50.0	10.7	-	28.6	-
(8)	動画投稿サイト (Youtube など)	(n=20)	15.0	45.0	5.0	-	30.0	5.0

問24 下水道について、知りたい情報は何ですか。あてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 1.8

1	下水道の仕組みや役割	38.1
2	災害が発生した時の下水道の使用	66.2
3	下水管が詰まった時の対処法	57.2
4	下水道使用料	34.8
5	大雨から街を守る浸水対策	56.7
6	地震から下水道を守る対策	46.4
7	家を建てる時の下水道への接続（手続き・工事費・助成など）	15.0
8	下水道の整備方針や経営方針	21.5
9	下水道に関するイベント情報	4.7
10	下水道工事の施工状況	14.4
11	その他（具体的に：)	0.4
12	特にない	5.8

問25 どのような下水道の広報(イベント含む)に興味を持ちますか。あてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 1.8

- | | | |
|----|--------------------------------|------|
| 1 | 建設現場の見学会 ^{※6} | 25.5 |
| 2 | 水処理センターの見学会 | 50.5 |
| 3 | 下水道管の中の見学会 ^{※7} | 37.4 |
| 4 | 雨水調整池 ^{※8} の見学会 | 33.0 |
| 5 | 下水道に関するブースなどが出展するイベント | 10.1 |
| 6 | デザインマンホール ^{※9} を巡るツアー | 31.8 |
| 7 | 下水道の専門的な内容が記載された情報誌 | 14.6 |
| 8 | こどもにも分かりやすく下水道について説明した副読本・漫画 | 42.1 |
| 9 | 下水道について分かりやすく説明した動画 | 26.7 |
| 10 | 定期的な下水道情報についてのメルマガ | 5.8 |
| 11 | 下水道の仕組みなどを説明する出前講座 | 7.8 |
| 12 | その他(具体的に:) | 0.9 |
| 13 | 特になし | 13.2 |

デザインマンホール
「福岡ソフトバンクホークス」



地下鉄唐人町駅から球場までの道のりに「ホークスファミリー」が描かれたマンホール蓋が設置されています。

- ※6 下水道管やポンプ場などの工事現場を見学します。
- ※7 人が入れる大きな下水道管の中を見学します。
- ※8 大雨時に雨水をためておく施設のことです。
- ※9 下水道のマンホール鉄ふたの表面をデザイン化したものです。

問26 あなたは、福岡市の下水道の快適性や安全性について、どのように感じていますか。(1)～(4)のそれぞれの項目の①重要度、②満足度について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=554)

例	○○○○○	①重要度					②満足度					
		重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	無回答	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答
		①	2	3	4		1	②	3	4	5	
(1)	川や海をきれいに保つこと	91.5	6.3	-	-	2.2	14.3	54.9	14.8	2.9	7.2	6.0
(2)	水洗トイレが普及していること	83.4	13.4	0.5	0.2	2.5	47.3	40.8	1.8	0.2	4.0	6.0
(3)	大雨による浸水から街を守ること	90.1	7.2	0.2	-	2.5	19.0	50.5	12.1	1.1	11.0	6.3
(4)	蚊やハエの発生を防ぎ、伝染病を防ぐこと	86.1	11.0	-	0.2	2.7	27.3	45.5	8.1	1.3	12.1	5.8

問27 福岡市の下水道事業では、「まちや川・海をきれいにすること」や「大雨による浸水から街を守ること」以外にも様々な取り組みを進めています。今後、下水道事業で力を入れていくべきだと思うものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 1.8

- | | |
|---|------|
| 1 再生水利用の推進（下水処理水をトイレの洗浄水などへ再利用すること） | 73.8 |
| 2 下水処理の過程で発生する下水汚泥の有効活用（バイオガスを利用して水素や電気を製造するなど） | 62.6 |
| 3 脱炭素社会の実現への貢献（省エネルギー・再生可能エネルギー活用など） | 44.4 |
| 4 国際貢献・国際協力の推進（途上国への技術支援など） | 15.7 |
| 5 IoT※10、ICT※11などを活用した新技術の導入（水処理センターの効率的な運用など） | 19.3 |
| 6 下水道に関する広報 | 9.2 |
| 7 新たな技術開発の推進（産学官が連携した調査・研究など） | 21.1 |
| 8 その他（具体的に：) | 0.7 |
| 9 特になし | 2.9 |

※10 Internet of Things（モノのインターネット）の略。

様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われることです。

※11 Information and Communication Technology の略。

情報通信技術といい、情報・通信に関連する技術一般の総称。



【福岡市の優れた下水道技術】

福岡市は、汚水の安定処理や資源の再利用など、先進的な技術やこれまで培ったノウハウを総合的に活用し、脱炭素・循環型社会への貢献に取り組んでいます。また、このような施策を進めることにより、福岡市の強みを活かしながら、世界共通の目標であるSDGs※12（エス デイ ジーズ）の達成にも寄与しています。

○下水バイオガスから水素を製造し、燃料電池自動車へ供給

世界初

下水処理の過程で発生する下水バイオガスから水素を製造し、中部水処理センターに隣接する「水素ステーション」へ供給しています。

○再生水の供給

日本初

昭和53年の大湯水（給水制限）を契機に湯水対策として、昭和55年から再生水の供給を開始しました。

○下水の高度処理

日本初

博多湾の水質保全のため、富栄養化の原因物質であるリンを制限する必要があると考え、高度処理施設を導入し、MAP法※13によるリン回収システムを稼働しました。

○下水処理の過程で発生する下水汚泥の有効活用

下水汚泥は、固形燃料にしたり、焼却し、その灰をセメント原料などとして、有効活用しています。

※12 Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。

2015年に国連サミットで採択されたもので、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。

※13 汚泥処理過程で発生するリンを含んだ脱水ろ液に、マグネシウムを添加することにより、顆粒状のMAP（リン酸マグネシウムアンモニウム）にしてリンを取り出す手法です。

《「福岡市の行政運営の取り組み」についておたずねします》

福岡市では、将来にわたり持続可能な行政運営の実現に向け、行政運営の指針となる新たな『行政運営プラン』を令和3年6月に策定しました。

このプランに基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善を進めています。

これらの取り組みについて、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の参考にしたいと考えております。

※プランの概要は、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の4ページをご覧ください。

【福岡市の取り組みへの満足度・重要度】

福岡市の「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みについての満足度・重要度についてお聴きします。

問28 次の(1)～(5)の取り組みについて、あなたの印象に最も近いものを、満足度・重要度からそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

A 現在の満足度・・・現在、その取り組みに対してどのくらい満足しているか

B 今後の重要度・・・今後、その取り組みがどのくらい重要と思うか

※参考として、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の1～3ページをご覧ください。

	A 現在の満足度					B 今後の重要度						
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答	重要である	どちらかといえば重要ではない	どちらかといえば重要	重要ではない	わからない	無回答
(N=554)												
(例) ○○○○○	1	②	3	4	5		①	2	3	4	5	
(1) 行政手続きのデジタル化・オンライン化 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化・オンライン化など、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション*14」の取り組みを進めます。	5.6	38.4	21.3	6.1	26.4	2.2	50.5	32.9	2.7	0.5	8.8	4.5
(2) AI*15やIoT*16など先進技術の活用 データの収集・分析・可視化などを進めるとともに、市民サービスの迅速性・利便性を一層高めるため、AIやIoTなど先進技術を活用します。	5.8	30.1	19.3	4.5	37.9	2.3	43.3	35.4	2.9	0.7	13.2	4.5

(N=554)

	A 現在の満足度					B 今後の重要度						
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
(3) 市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受けとめ、身近な区役所や公共施設などでのサービス拡充に努めます。	9.7	50.0	18.1	4.0	16.4	1.8	42.6	44.9	2.9	1.1	4.9	3.6
(4) 市民や企業などとの共働^{※17}・連携 市民、地域コミュニティ、企業、NPO ^{※18} 、大学、他の自治体などつながり支えあい、最適な役割分担のもとでそれぞれの強みを活かしながら、様々な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組みます。	7.0	39.9	12.6	2.5	36.1	1.8	32.7	48.0	2.3	0.9	11.9	4.2
(5) 変化に柔軟に適応する組織づくり コンプライアンス ^{※19} を推進するとともに、職員が最大限の力を発揮できる環境づくりと人材育成を進めるなど、チャレンジすることを恐れず、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	9.0	34.5	15.9	5.8	33.0	1.8	44.8	39.2	2.5	0.5	9.2	3.8

※14 デジタルトランスフォーメーション：データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。

※15 AI：[Artificial Intelligence]：人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。

※16 I o T：[Internet of Things]：様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われること。

※17 共働：相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。

※18 NPO：[Nonprofit Organization]：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

※19 コンプライアンス：法令や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

【 行政全体への信頼度 】

福岡市では、「住みやすいまち」と評価される福岡市の魅力や活力を維持し、将来にわたって発展させていくために、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善を進めています。

問29 これらの取り組みを総合して、福岡市の行政全体についてあなたは信頼できると思いますか。
あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=554) 無回答 2.3

1 信頼できる	25.6
2 どちらかといえば信頼できる	61.7
3 どちらかといえば信頼できない	5.8
4 信頼できない	1.8
5 わからない	2.7

【 自由意見 】

問30 福岡市が行う「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みのうち、評価できる、進んでいると思う具体的な取り組みがありましたら、ご自由にお書きください。

問31 将来にわたり福岡市が発展していくため、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けて、もっと力を入れて取り組むべきであると思うものがありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第5回）】(N=554)

◆性別

男性.....	44.9
女性.....	55.1

◆年齢

18～29歳.....	13.2
30代.....	16.6
40代.....	18.6
50代.....	18.4
60代.....	13.2
70歳以上.....	20.0

◆職業

正社員・正職員.....	36.8
契約社員・派遣社員・嘱託.....	6.5
パート・アルバイト.....	13.5
会社等役員.....	3.2
自営業・家族従事者.....	5.1
専業主婦・専業主夫.....	13.7
学生.....	4.5
無職.....	14.6
その他.....	2.0

◆行政区

東区.....	18.8
博多区.....	15.7
中央区.....	13.4
南区.....	16.6
城南区.....	8.8
早良区.....	13.4
西区.....	13.4

◆居住年数

3年未満.....	9.6
3年以上5年未満.....	6.3
5年以上10年未満.....	13.0
10年以上20年未満.....	16.6
20年以上30年未満.....	16.6
30年以上.....	37.9

◆居住形態

持家の戸建て.....	29.6
持家の集合住宅.....	30.9
賃貸の戸建て.....	3.1
賃貸の集合住宅.....	34.3
社宅・寮.....	1.1
その他.....	1.1

◆家族構成

未就学児.....	15.7
小学生.....	13.0
中学生.....	5.8
高校生.....	6.7
専門学校生・短大・高専生.....	2.0
大学・大学院生.....	8.8
65歳以上75歳未満の人.....	19.9
75歳以上の人.....	15.2
「1」～「8」以外の人.....	71.8
無回答.....	1.8

※家族構成は複数回答のため、合計が100%を超える

令和3年度市政アンケート調査

「福岡市の行政運営の取り組み」について

【参考資料】

これからの時代にふさわしい効果的・効率的な行政運営に向けた主な取組み

福岡市では、令和3年6月に策定した『行政運営プラン』に基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取組みを進めております。主な取組みの実施状況をお知らせします。

取組方針1 《スマート》迅速で便利なサービスへの転換

(1)行政手続きのデジタル化・オンライン化

- ▶ スマート行政の実現を加速すべく、他の自治体に先がけて市単独で見直し可能な約**3,800種類**の申請等の押印義務を廃止するとともに、従来の電子申請システムを刷新し、**新しい電子申請システムの運用を開始**しました。



スマートフォンからでも見やすく操作しやすい画面・機能、電子決済機能、マイナンバーカードによる本人確認機能など、使いやすく分かりやすいオンライン申請となるよう工夫し、今後も順次、申請できる手続きを拡充していきます。



○住民票の写しの交付申請、水道の使用開始と中止の申込み、**税務証明書等の交付申請、**

高齢者乗車券・福祉乗車券等のオンライン申請、市税還付金振込口座の届出など導入

オンラインで利用できる手続き割合 R2 年度末 約 79.1%(年間総処理件数ベース)

- ▶ 住民異動や国民健康保険、子育て関連の引越し手続きの**オンライン予約サービス**を開始しました。スマートフォンなどから引越し先の住所や氏名を事前に送信すれば来所時には短時間で手続きが完了し、来庁者の待ち時間短縮、窓口での手続きの簡素化を実現しています。



本サービスのキャラクターデザイン

令和2年1月から開始し、これまで**1万件以上**利用

- ▶ 公共施設における**キャッシュレス決済^{*1}**や**市税等のモバイル決済^{*2}**などを拡大しています。

○後期高齢者医療保険料納付の口座振替申し込み手続き(新規・変更)が自宅のパソコンやスマートフォン等からインターネットを利用して申し込み可能に

○市税の納付について、「LINE Pay」、「モバイルレジ」、クレジットカードに加え、

「PayPay」、「d 払い」、「J-Coin」、「au PAY」での決済が可能に

○区役所の窓口や美術館など **27 窓口、51施設**でキャッシュレス決済の利用が可能(令和2年9月)

(2)AI^{*3}やIoT^{*4}など先進技術の活用

- ▶ **1人1台端末の整備が完了**し、福岡市立学校(小学校、中学校、特別支援学校、高等学校)で、**GIGA スクール^{*5}**を始めました。

学習動画などによる分かりやすい授業などを実現し、また、家庭でも端末を使って教室と同じ授業を受けることが可能となり、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない学びを実現します。



約4カ月で **12 万台以上**導入。解説動画の配信、習熟度に合わせた AIドリルなども実施

- ▶ 悪質・迷惑な客引きに対し **AI 技術を活用した防犯カメラ画像解析**による実証実験を行いました。特定の個人を識別せずにカメラで検知した画像を AI で解析し、リアルタイムで客引き対策指導員へ通知することで、効率的な対策手法の検討に向け取り組みました。

- (一財)日本気象協会や市内小売店(8社)と共に、AIによる商品需要予測を活用した食品ロスを削減する実証実験を実施しました。

実験開始前後の2か月で廃棄率を比較し14.8%減少するなど効果あり



取組方針2 《めくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供

(3)市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充

- 「福岡市 LINE 公式アカウント」へ新たに、電話や窓口でのお問い合わせが多い、国民健康保険や国民年金などに関する情報を案内する「国保・年金・健診」チャットボット^{※6}機能を追加しました。また、情報配信機能に「学校」と「税金」のカテゴリを追加し、一斉休校や小学校給食の献立、市税等に関する情報の配信を開始しました。受信登録の設定をすることで、欲しい情報をタイムリーに入手できます。



福岡市の公式アカウントの友だち数:176万人突破!(令和2年度末)

- より簡単に便利にマイナンバーカードを取得できるよう、平日夜間や土曜、日曜も一年を通して対応する、「マイナンバーカード臨時交付センター」を天神に開設しました。

臨時交付センターでのマイナンバーカード交付件数:約6,400件(令和3年6月~8月)

- 中央区役所で実施していた「ご遺族サポート窓口」を全区役所に設置しました。ご遺族の不安や負担を軽減し、スムーズに手続きを行っていただけるようサポートします。



- 各区役所において、市民サービス向上の取組みを行いました。
 - 「スマート区役所」モデル事業として、フロアマネージャーの導入、タブレット端末を使用したよりわかりやすいフロア案内などを実施(中央区)。
 - 保健師等の家庭訪問や親子教室等のセミナーなどをオンラインで実施(各区)。

- 新型コロナワクチンの接種を希望する方が迅速かつ円滑に接種できるよう取り組みました。
 - 850もの身近な医療機関での個別接種の実施、各区における集団接種の実施
 - 高齢者施設や障がい者施設などへの出張接種
 - 様々なライフスタイルの方に対応する24時間接種の取組み

人口あたりの2回目接種率 高齢者、全年代ともに、20政令市中1位(令和3年9月30日時点)

(4)市民や企業などとの共働^{※7}・連携

- 人生100年時代に向けたプロジェクト「福岡100」を、産学官民“オール福岡”で推進しました。
 - 福岡市と国が連携し、シニアの就業を重点的に支援する「シニア・ハローワークふくおか」を開設
 - AIを活用した要支援者対象ケアプラン作成支援システムの開発に関する協定を締結
 - 認知症の人の活躍をサポートする「オレンジ人材バンク」を設立

令和3年8月までのアクション実行数:88アクション



- 共創^{※8}のまちづくり推進検討委員会を設置し、地域活動の担い手の不足、固定化などの課題に対して、持続可能な地域コミュニティの実現に向けた検討を行いました。

- ▶ 災害時に備え、企業や団体等と災害時応援や復旧に関する協定を締結するなど連携を強化しました。
 - 段ボール製の簡易ベッドや間仕切り、物資の緊急調達
 - 災害ボランティアセンターの設置場所の提供 ○鍼灸師などのボランティア派遣 など

- ▶ パートナーシップ宣誓^{※9}を行った市民が、転居先で新たな宣誓をすることなく、引き続き転居先でのサービスを受けることができる協定書について、新たに広島市、日南市と締結しました。

計6自治体と協定を締結



(5)取組方針3 《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり

- ▶ 公民連携ワンストップ窓口「mirai@（ミライアット）」を通じて、事業者と市が共働で先端技術等を活用した行政サービス高質化・効率化に資するプロジェクトを実施しました。

- 点検の効率化を図ることを目的として、ドローン等を活用した橋梁点検支援技術の実証プロジェクトを実施



- より早期に水道の漏水を発見及び修理が可能となるよう、IoT センサを活用して、漏水を高度に判別する技術の検証に取り組む実証事業を実施

- ▶ 定型的な作業を自動化する RPA^{※10} や、AI を活用して音声を自動でテキスト化する「議事録作成支援サービス」を導入するなど、業務の効率化と生産性の向上を図りました。

RPA 活用事例: 26 業務、議事録作成支援サービス利用件数(令和2年度): 589 件

- ▶ 柔軟な発想のもと、業務の創意工夫に取り組みました。

- 感染症や自然災害の発生時など、手話通訳者の同行派遣が困難な場合を想定し、スマートフォンやタブレットを使用した、遠隔手話通訳を新たに導入

- 電気・通信事業者と連携し「福岡市無電柱化推進プロジェクトチーム」を発足し、無電柱化事業に係る様々な課題の解決に向けた調査・検討を実施



※1 キャッシュレス決済: クレジットカード、電子マネーやスマートフォン決済などにより、現金を使用せずにお金を払うこと。

※2 モバイル決済: スマートフォンなどのモバイル端末を用いた電子決済サービスの総称。

※3 AI: [Artificial Intelligence]: 人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。

※4 IoT: [Internet of Things]: 様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われること。

※5 GIGA スクール: 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 環境を実現すること。

※6 チャットボット: Chat(チャット:おしゃべり)と bot(ロボット)を組み合わせた「ロボットによる自動会話プログラム」のこと。

※7 共働: 相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。

※8 共創: 自治協議会や企業、商店街、NPO、大学、行政などの様々な主体が、お互いの役割と責任を認め合い、相互関係・パートナーシップを深めながら、知恵や力を合わせ、長所や資源を活かして、共に協力し合って、地域の未来を創り出していくこと。

※9 パートナーシップ宣誓制度: 一方又は双方が性的マイノリティである2人が、市長に対して互いのパートナーであることを誓う制度。宣誓した2人には、パートナーシップ宣誓書受領証が交付される。

※10 RPA: [Robotics Process Automation]: パソコン上で行う定型業務を自動的に処理するアプリケーション。

行政運営プラン(令和3年6月策定)の概要

取組方針1	《スマート》迅速で便利なサービスへの転換
これまでの行政サービスの提供方法を見直し、迅速で、利便性、効率性の高いサービスへ転換します。	
推進項目	① 行政手続きのデジタル化・オンライン化 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化・オンライン化など、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション ¹ 」の取組みを進めます。
	② AIやIoTなど先進技術の活用 先進技術を活用したデータの収集・分析・可視化などを進めるとともに、市民サービスの迅速性・利便性を一層高めます。

取組方針2	《ぬくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供
市民一人ひとりのニーズに寄り添い、ぬくもりのある、これからの時代にふさわしいサービスを提供します。	
推進項目	③ 市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受けとめ、身近な区役所や公共施設などでのサービス拡充に努めます。
	④ 市民や企業などとの共働・連携 市民、地域コミュニティ、企業、NPO ² 、大学、他の自治体などつながり支えあい、最適な役割分担のもとでそれぞれの強みを活かしながら、様々な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組めます。

取組方針3	《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり
チャレンジすることを恐れず、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	
推進項目	⑤ 業務の効率性・生産性の向上 従来の手法や仕組みにとらわれることなく、ICT ³ の活用や業務の見直しなどに取り組み、業務の効率性と生産性を高めます。
	⑥ コンプライアンス ⁴ 推進と組織活性化 市民から一層信頼される市役所を目指し、コンプライアンスを推進するとともに、職員が最大限の力を発揮できる環境づくりと人材育成を進めます。

¹ デジタルトランスフォーメーション：データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。

² NPO：〔Nonprofit Organization〕：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

³ ICT：〔Information and Communication Technology〕：情報通信技術といい、情報・通信に関連する技術一般の総称。

⁴ コンプライアンス：法令等や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

令和3年度 市政アンケート調査 第6回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民656人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和3年4月16日から令和4年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第6回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和3年11月25日から12月9日まで
- (2) 調査対象者数
- 647人
- (3) 回答者数
- 550人
- (4) 有効回答率
- 85.0%
- (5) 調査テーマ
- ①「家庭ごみ」について
 - ②「選挙」について
 - ③「食育」について
 - ④「ユニバーサル都市・福岡」について
 - ⑤「福岡市都市景観賞」について

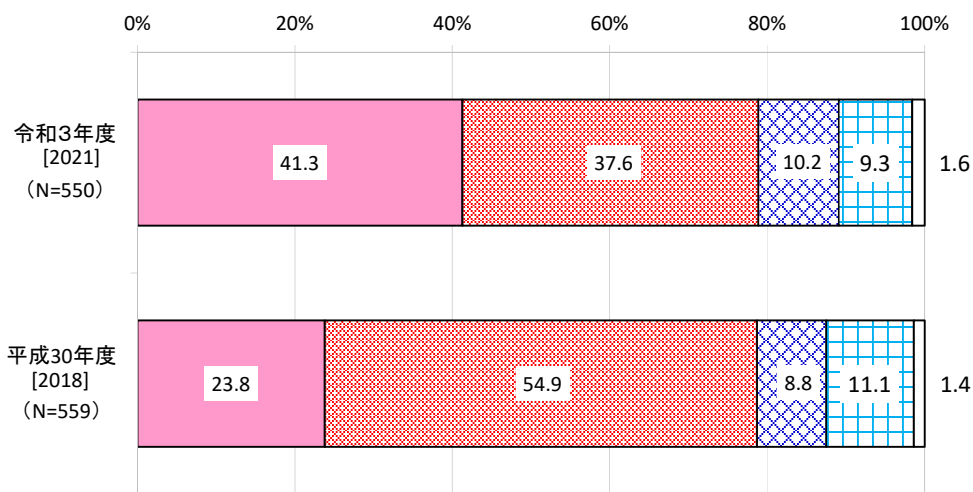
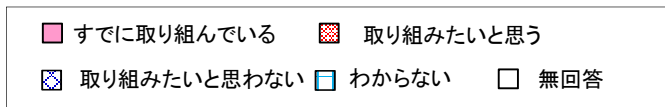
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「家庭ごみ」について(N=550)

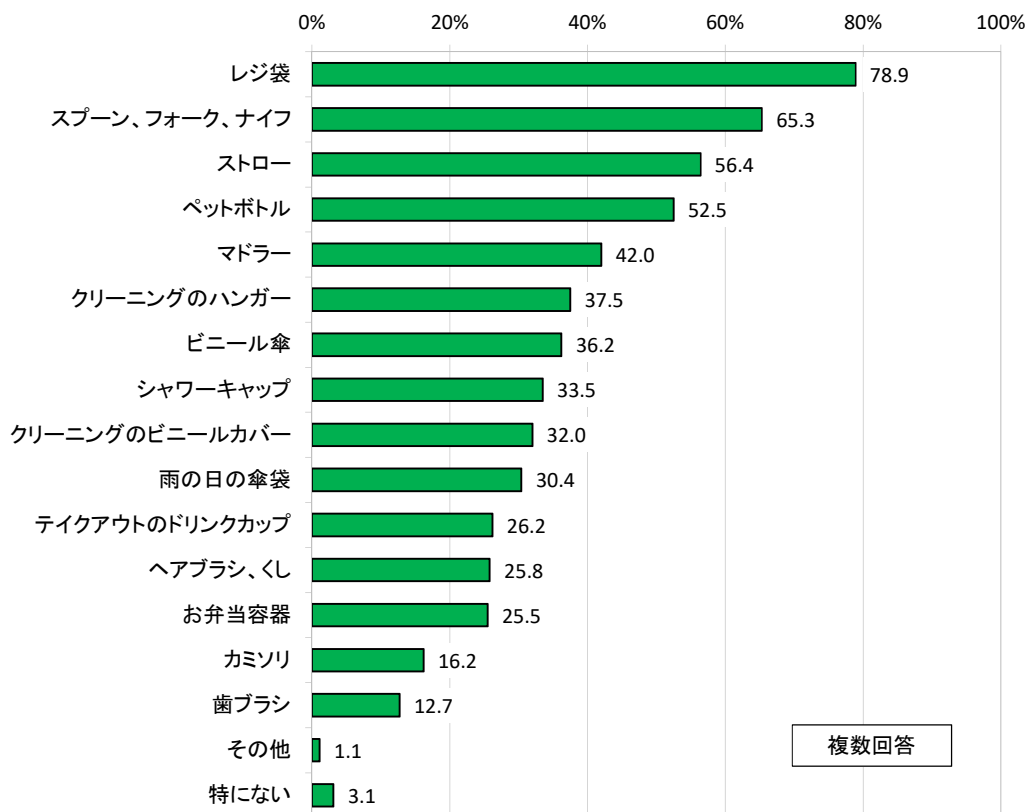
《雑がみのリサイクルに取り組みたいと思うか》

(過去調査との比較)



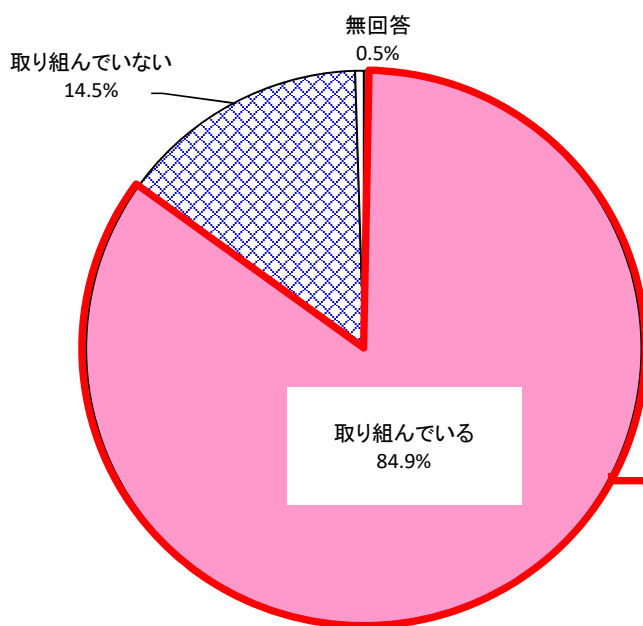
「すでに取り組んでいる」と回答した方の割合は、全体の41.3%で、平成30年度(23.8%)に比べ、17.5ポイント上昇しています。

《生活の中で減らすことができそうだと思う使い捨てのプラスチック製品》

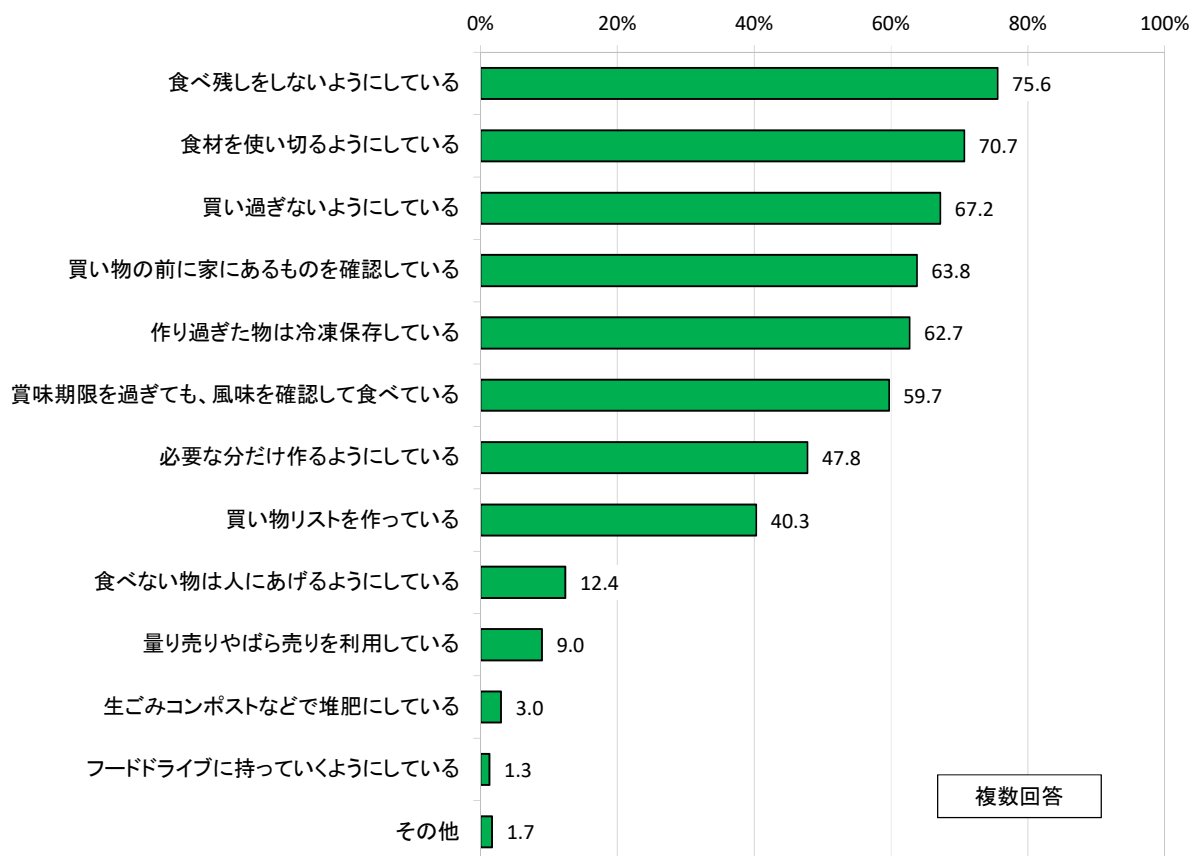


複数回答

《食品ロス削減のために何か取り組んでいるか》

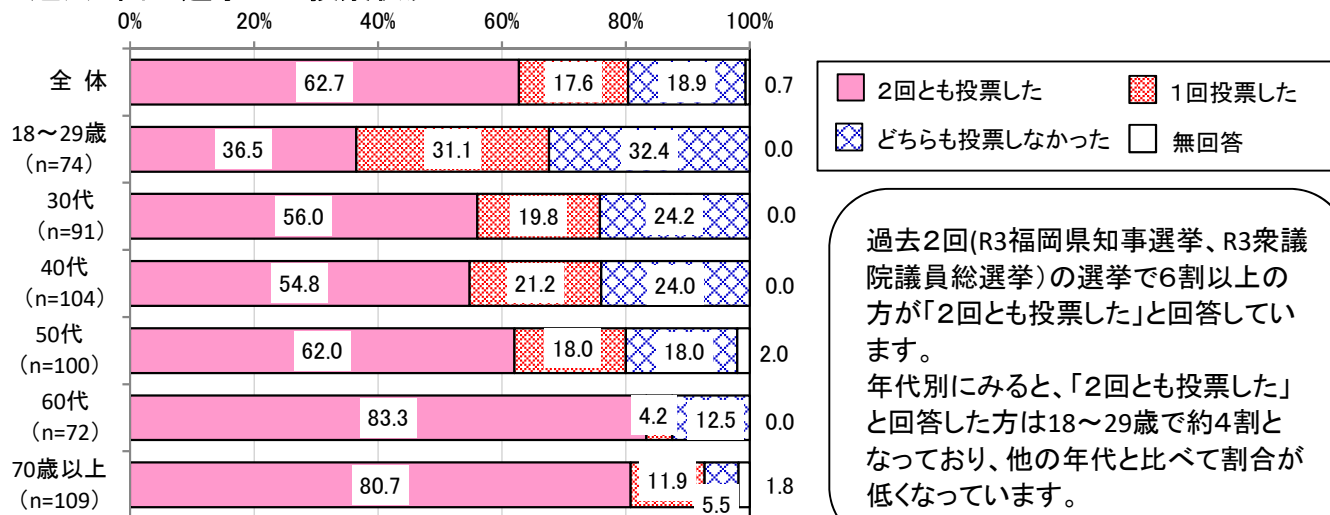


《家庭で、食品ロス削減のために工夫していること》(n=467)

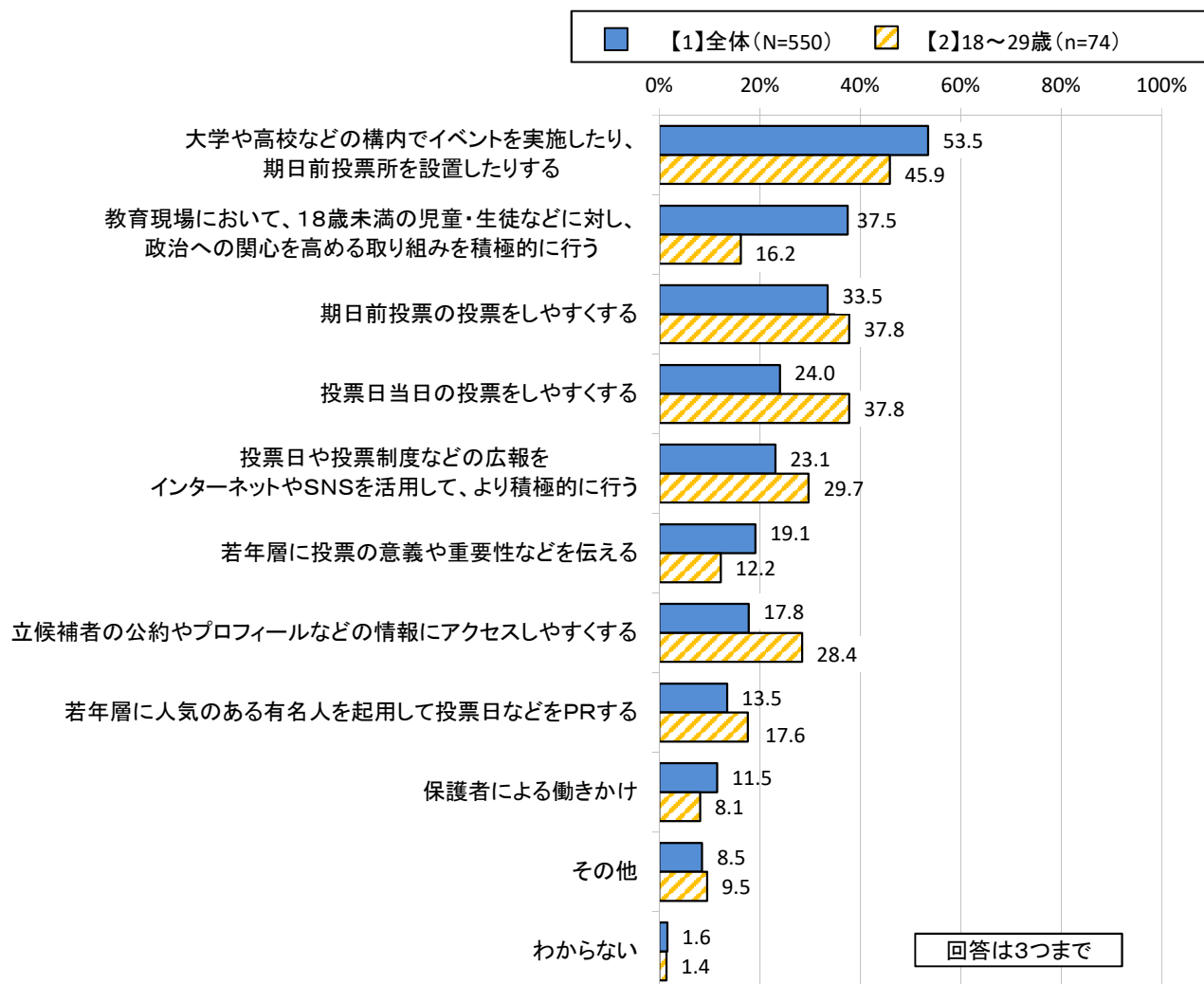


②「選挙」について(N=550)

《過去2回の選挙での投票状況》



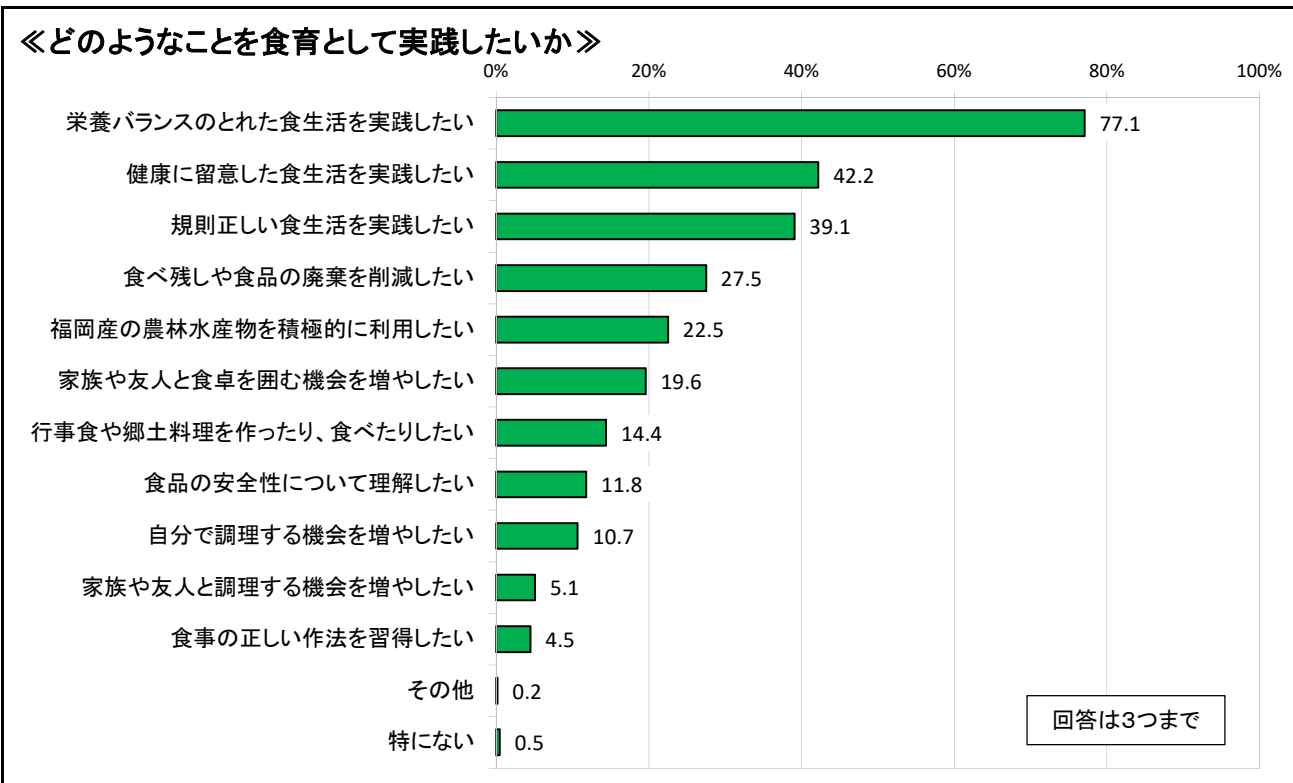
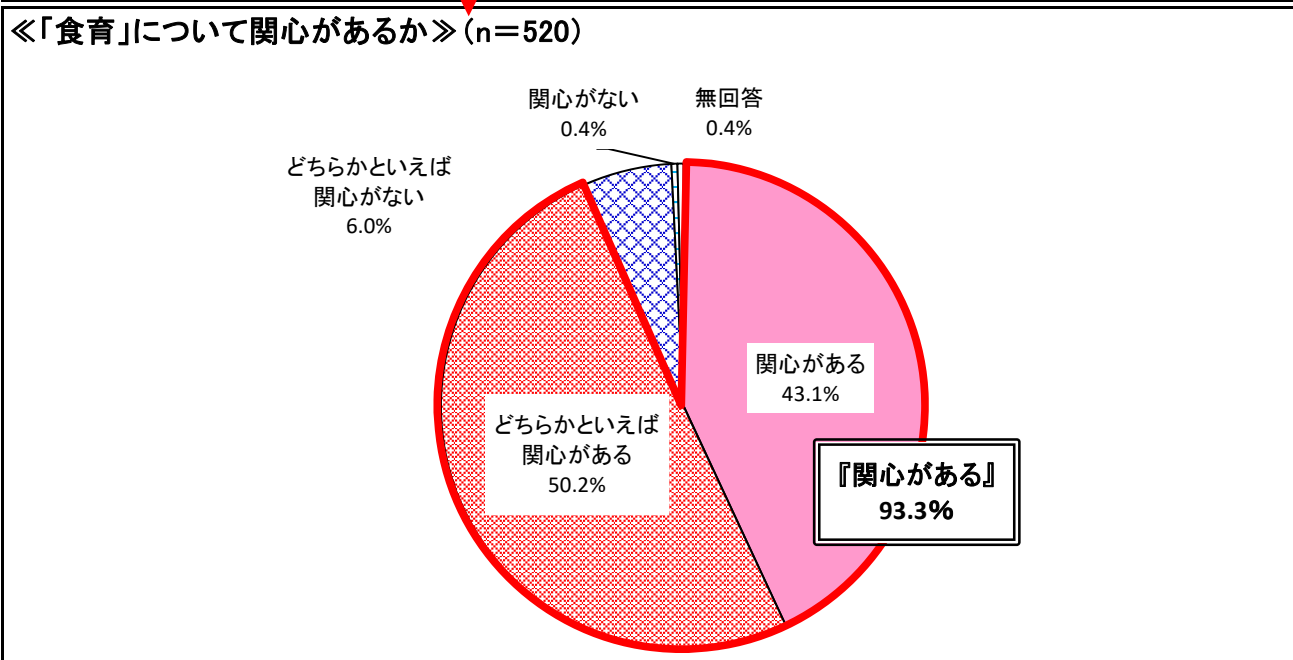
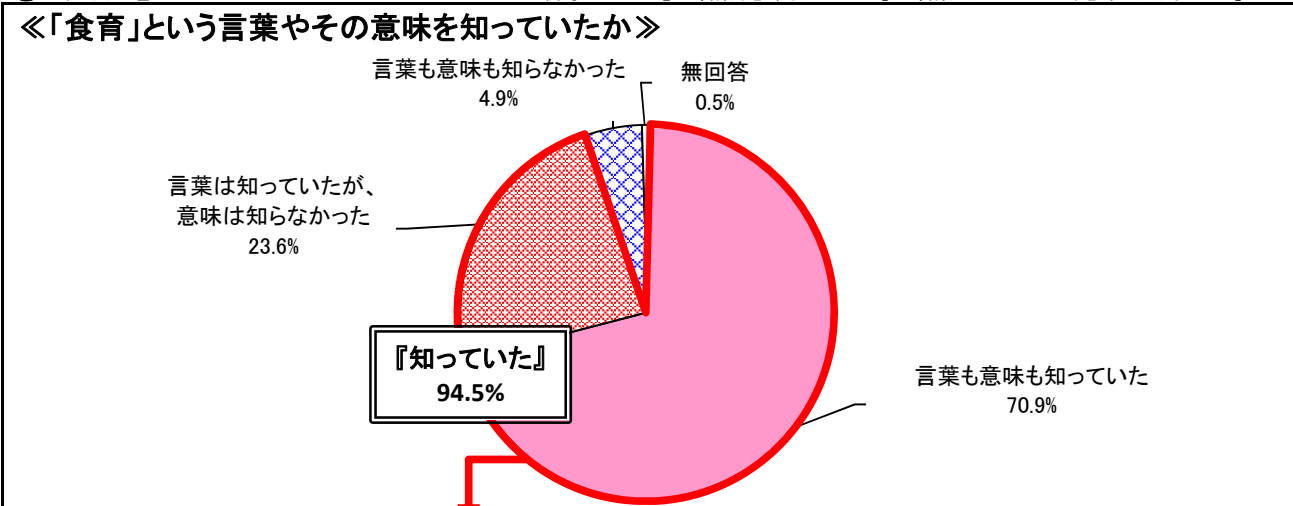
《若年層の投票率を向上させるためにはどのようなことが必要か》



【1】「全体」、【2】「18～29歳」のいずれにおいても「大学や高校などの構内でイベントを実施したり、期日前投票所を設置したりする」と回答した方が最も多くなりました。項目別にみると、「教育現場において、18歳未満の児童・生徒などに対し、政治への関心を高める取り組みを積極的に行う」と回答した方は【1】37.5%が【2】16.2%よりも21.3ポイント高い結果となりました。また、「投票日当日の投票をしやすいとする」と回答した方は【2】37.8%が【1】24.0%よりも13.8ポイント高くなりました。

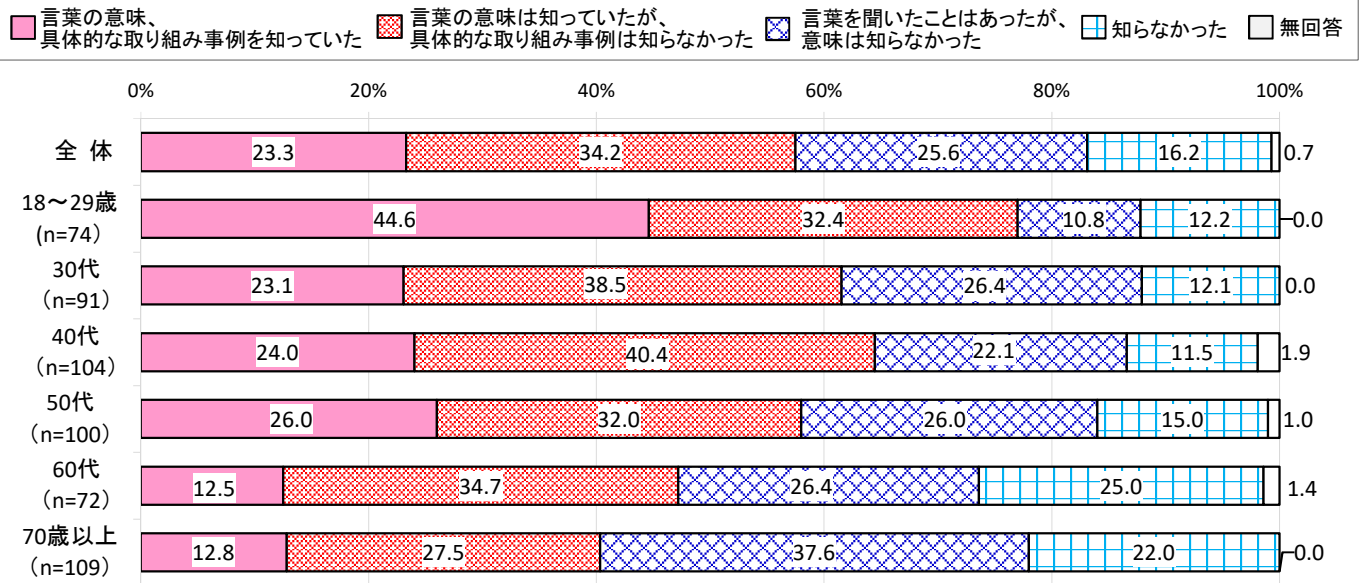
③「食育」について(N=550)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの
 例:『知っている』=「言葉も意味も知っていた」+「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」



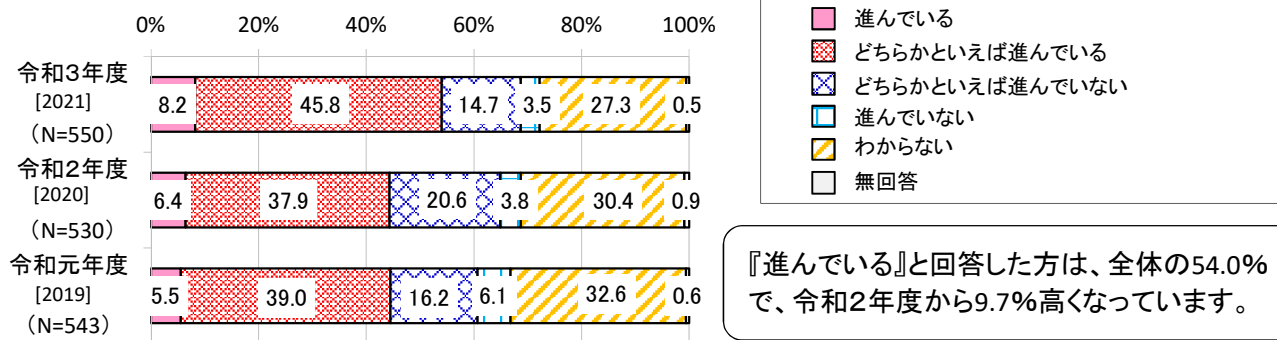
④「ユニバーサル都市・福岡」について(N=550)

「ユニバーサルデザインについてどの程度知っていたか」



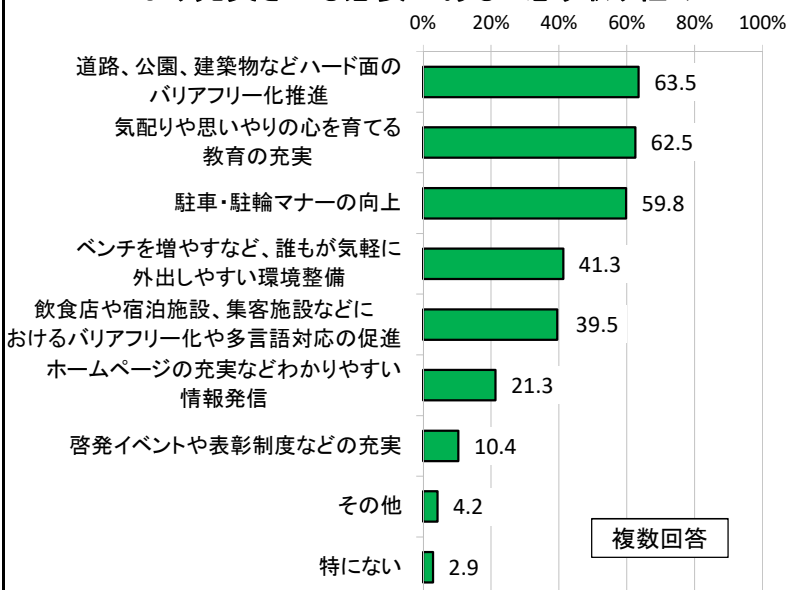
『知っていた』と回答した方は全体の57.5%でした。年代別にみると18~29歳で最も高く、77.0%となりました。

「福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思うか」 (過去調査との比較)



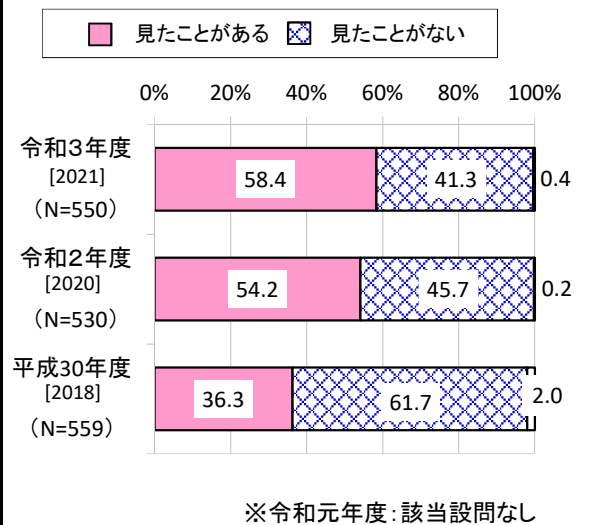
『進んでいる』と回答した方は、全体の54.0%で、令和2年度から9.7%高くなっています。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するため、より充実させる必要があると思う取り組み」



「道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進」と回答した方が63.5%と最も多く、次いで「気配りや思いやりの心を育てる教育の充実」が62.5%となりました。

「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークを見たことがあるか」 (過去調査との比較)

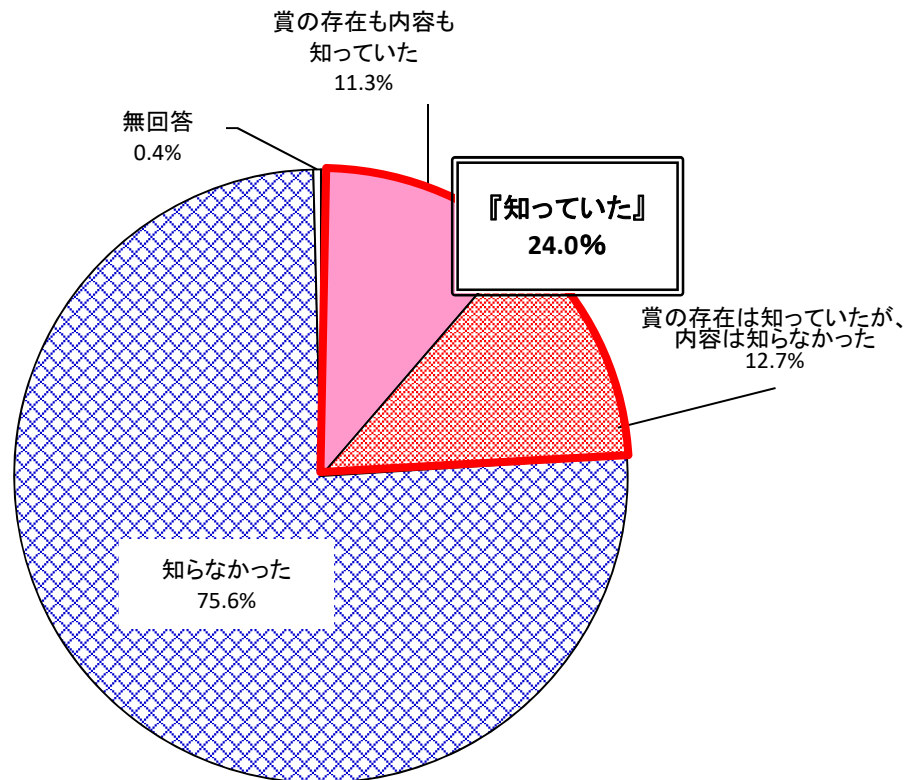


※令和元年度: 該当設問なし

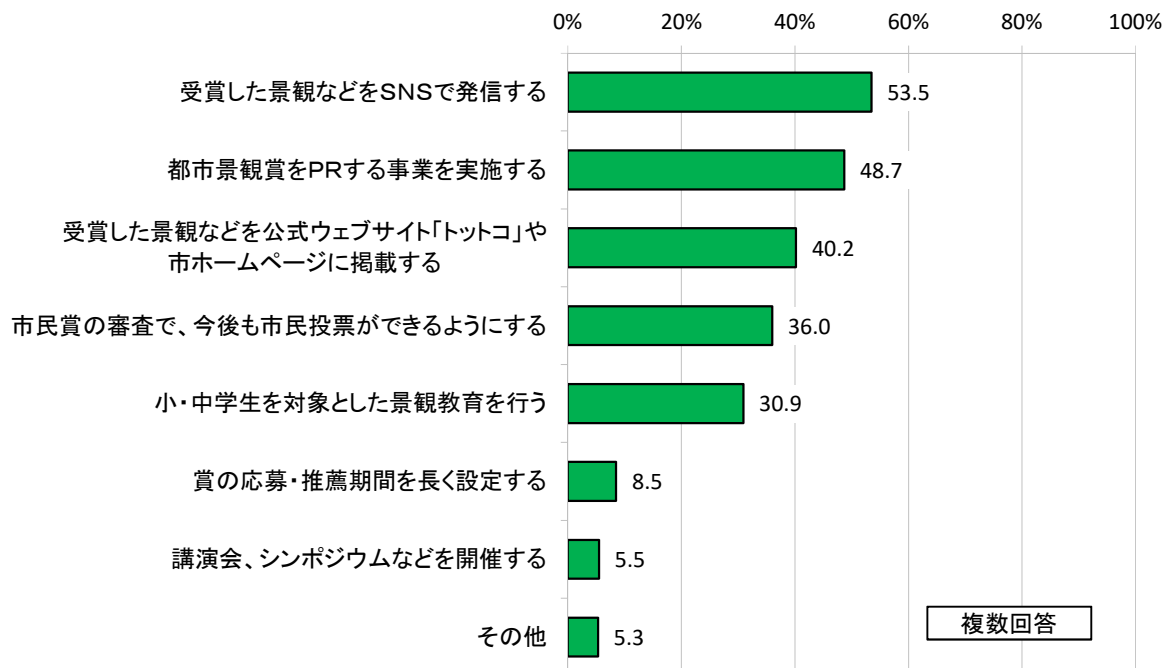
「見たことがある」と回答した方は、全体の58.4%で、年々割合が高くなっています。

⑤「福岡市都市景観賞」について(N=550)

《福岡市都市景観賞を知っていたか》



《都市景観賞を広く知ってもらうためにどのような取り組みが重要だと思うか》



「受賞した景観などをSNSで発信する」と回答した方が全体の53.5%と最も多く、次いで「都市景観賞をPRする事業を実施する」が48.7%となりました。

第6回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和3年11月25日～12月9日
■調査数	647件
■回答数	550件
■有効回答率	85.0%

1. 「家庭ごみ」について

担当課：環境局 計画課
 環境局 家庭ごみ減量推進課
 環境局 事業系ごみ減量推進課
 環境局 収集管理課

2. 「選挙」について

(担当課：選挙管理委員会 選挙課)

3. 「食育」について

(担当課：保健福祉局 健康増進課)

4. 「ユニバーサル都市・福岡」について

(担当課：総務企画局 企画調整部)

5. 「福岡市都市景観賞」について

(担当課：住宅都市局 都市景観室)

6. 市政アンケート調査実施後アンケート

(担当課：市長室 広聴課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 12月9日(木)までにポストに投函してください。

《「家庭ごみ」についておたずねします》

福岡市では、環境の保全と都市の発展を踏まえた「福岡式循環型社会システム*の構築」を目指しています。福岡市の人口が増加を続ける中、ごみ問題の解決に向けて効果的な施策を検討し、実施していく必要があります。

そこで、市民の皆さまのごみ減量・リサイクルに関する考え方や行動についておたずねします。

※ ごみ問題を市民・事業者が自らの問題と捉え、市民・事業者・行政などの適切な役割分担のもとに、市民一人ひとりや各事業者の活力を活かし、自主性と自発性を尊重し、循環型社会を構築していくという考え方。

問1 あなたは、ごみ減量・リサイクルに関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 1.1

1 関心がある	}	47.5	→	問1-1へ
2 どちらかといえば関心がある		44.5		
3 どちらかといえば関心がない	}	5.3	→	問2へ
4 関心がない		1.6		

問1-1 《問1で「1」「2」と回答した方におたずねします。》

どのようなことに関心がありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=506) 無回答 -

1 ごみの分別の仕方	69.0
2 自宅のごみの減量方法	68.8
3 生ごみの処理方法（堆肥化など）	36.4
4 地域で取り組んでいる集団回収などの資源物回収活動	46.0
5 スーパーマーケットなど民間事業者が取り組んでいる資源物回収活動	45.8
6 フリーマーケットやリサイクルショップなどの情報	26.3
7 資源物が回収されてから再製品化されるまでの流れ	31.2
8 清掃工場や最終処分を行う埋立地の状況	21.5
9 その他（具体的に：)	1.4

【3Rとは】

ごみの減量のためには、①買物はマイバッグを利用し、レジ袋を断るなど、ごみを減らす取り組み「リデュース(Reduce)」。②詰め替え用品を購入し、容器は何度でも使うなど、繰り返し使う取り組み「リユース(Reuse)」。③古紙は集団回収や資源物回収拠点に出すなど、再生利用する取り組み「リサイクル(Recycle)」。この3つの取り組みを総称して、それぞれの頭文字「R」をとって「3R(スリーアール)」と呼んでいます。リデュース → リユース → リサイクルの順番で取り組むことが重要です。

《 すべての方におたずねします。 》

問2 「3R(スリーアール)」の3つの言葉のうち、あなたが意味を知っていた言葉はどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 1.5

1 リデュース（レジ袋を断るなど、ごみを減らす取り組み）	62.9
2 リユース（詰め替え商品などを繰り返し使う取り組み）	70.4
3 リサイクル（びん・ペットボトルの分別など、再生利用の取り組み）	91.8
4 どれも知らなかった	4.0

問3 過去1年間、あなたのご家庭では、ごみ減量・リサイクル（3R）に取り組んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 1.5

- | | | | | |
|--------------------|---|------|---|-------|
| 1 取り組んでいる | } | 37.6 | → | 問3-1へ |
| 2 どちらかといえば取り組んでいる | | 52.0 | | |
| 3 どちらかといえば取り組んでいない | | 6.4 | | |
| 4 取り組んでいない | } | 2.2 | → | 問4へ |
| 5 わからない | | 0.4 | | |

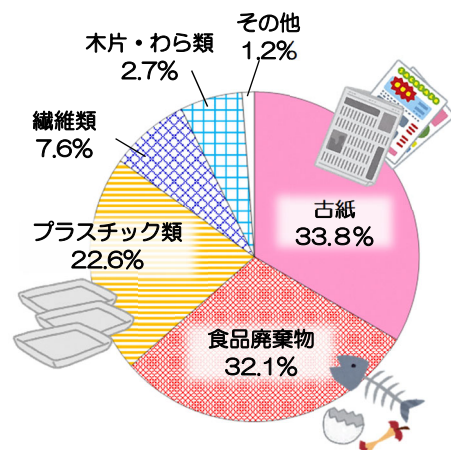
問3-1 << 問3で「1」～「3」と回答した方におたずねします。>>

あなたは、ごみ減量・リサイクル（3R）のためにどのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=528) 無回答 -

- | | |
|---|------|
| 1 過剰包装を断ったり、簡易包装の商品を購入したりしている | 58.3 |
| 2 計画的な買い物を心掛け、必要以上の商品は買わないようにしている | 43.8 |
| 3 缶飲料やペットボトル飲料などをできるだけ購入しないようにしている | 22.9 |
| 4 買い物の際はレジ袋を断っている（マイバッグの持参など） | 89.4 |
| 5 使い捨てのスプーンやフォーク、割り箸などをもらわないようにしている | 44.3 |
| 6 詰め替え用製品を買うようにしている | 73.5 |
| 7 再生品を選ぶようにしている | 8.9 |
| 8 食べ残しをしないなど、できるだけ生ごみを出さないようにしている | 61.7 |
| 9 生ごみは水分を絞って出している | 45.8 |
| 10 水筒などのマイボトルを持ち歩いている | 59.1 |
| 11 不要になった服や古本をできるだけ知り合いに譲ったり、リサイクルショップやフリーマーケットを利用したりしている | 41.3 |
| 12 地域で行われている集団回収に古紙（新聞紙や段ボールなど）を出している | 61.9 |
| 13 区役所や地域の回収ボックスに古紙を出している | 27.7 |
| 14 店舗や区役所などの回収ボックスに、牛乳パックや白色トレイ、ペットボトルなどを持ち込んでいる | 37.7 |
| 15 その他（具体的に：) | 2.8 |

【 燃えるごみの内訳 】

福岡市では、燃えるごみの多くを占める、古紙、食品廃棄物、プラスチックごみの3品目について、今後、重点的にごみ減量・リサイクルの取り組みを推進します。



「令和2年度 家庭系可燃物組成調査」より

【古紙について】

【雑がみについて】

古紙（使い終わった紙）の中でも「雑がみ」とは、新聞や段ボール以外のリサイクル可能な紙のことで、雑誌、本、パンフレット、お菓子やティッシュペーパーの紙箱、ラップやトイレトペーパーの紙芯、包装紙、封筒、はがきなどです。雑がみは、紙袋に集めて、地域で行われている地域集団回収や資源物回収拠点に持ち込むことでリサイクルすることができます。



問4 あなたのご家庭では、古紙をどのようにして出していますか。（1）～（3）のそれぞれの項目について、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(N=550)	古紙回収に出している	集団回収や、紙リサイクルボックス、校区紙リサイクルステーションでの	区役所・市民センターに設置されている資源物回収ボックスに持ち込んでいる	マンションなどに設置してあるごみ箱に出している	「燃えるごみ」として週2回の収集日に出している	新聞社が実施している新聞紙回収に出している	その他の方法で出している	古紙が発生しない	無回答
	(1)新聞 (折り込みチラシ含む)	46.9	4.9	5.8	19.8	7.6	1.1	21.8	1.1
(2)段ボール	69.5	9.5	5.6	15.5		1.6	1.6	2.2	
(3)雑がみ	46.7	4.7	4.4	45.3		1.6		3.3	

1つでも「4」と回答した方は問4-1へ

問4-1 ≪ 問4で1つでも「4」と回答した方におたずねします。≫

古紙を燃えるごみとして出す理由は何ですか。（1）～（3）のそれぞれの項目で、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

※問4で「4」と回答した(1)～(3)の該当する項目のみお答えください。

例えば、問4で「4」と回答したものが『(3)雑がみ』のみである場合は、問4-1では『(3)雑がみ』についてのみ回答してください。

		「燃えるごみ」以外での出し方がわからないから	リサイクル可能な紙の種類がわからないから	集団回収などが、いつ・どこで行われているか知らないから	集団回収や紙リサイクルボックスなどに持っていくことが困難だから	発生する量が少ないから	「燃えるごみ」として出した方が楽だから	その他	無回答
(1)新聞 (折り込みチラシ含む)	(n=109)	10.1	4.6	9.2	9.2	41.3	28.4	16.5	0.9
(2)段ボール	(n=85)	20.3	1.2	14.1	15.3	37.6	23.5	8.2	1.2
(3)雑がみ	(n=249)	23.7	13.3	11.6	5.6	41.0	36.1	8.4	1.2

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問5 雑がみは、自宅にある紙袋に集めて、紙袋ごと集団回収や紙リサイクルボックスなどに持ち込むことができます。あなたは、紙袋を使った雑がみのリサイクルに取り組みたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 1.6

- | | | |
|---|-------------|------|
| 1 | すでに取り組んでいる | 41.3 |
| 2 | 取り組みたいと思う | 37.6 |
| 3 | 取り組みたいと思わない | 10.2 |
| 4 | わからない | 9.3 |

【プラスチックごみについて】

国では「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案」が令和3年6月に公布され、令和4年4月から施行される見込みとなっています。この法律に基づき、コンビニや飲食店などで提供される使い捨てスプーンなどのワンウェイプラスチックを削減する仕組みが設けられます。

問6 あなたが生活の中で減らすことができそうだと思う使い捨てのプラスチック製品はどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.7

- | | | | | | |
|---|----------------|------|----|------------------------|------|
| 1 | レジ袋 | 78.9 | 10 | ヘアブラシ、くし | 25.8 |
| 2 | ペットボトル | 52.5 | 11 | 歯ブラシ | 12.7 |
| 3 | スプーン、フォーク、ナイフ | 65.3 | 12 | シャワーキャップ | 33.5 |
| 4 | ストロー | 56.4 | 13 | カミソリ | 16.2 |
| 5 | マドラー | 42.0 | 14 | クリーニングのハンガー | 37.5 |
| 6 | テイクアウトのドリンクカップ | 26.2 | 15 | クリーニングのビニールカバー | 32.0 |
| 7 | お弁当容器 | 25.5 | 16 | その他（具体的に： ） | 1.1 |
| 8 | ビニール傘 | 36.2 | 17 | 特にない | 3.1 |
| 9 | 雨の日の傘袋 | 30.4 | | | |

【食品ロス（フードロス）について】

問7 「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。あなたは「食品ロス」を減らすために何か取り組んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.5

- | | | | | |
|---|----------|------|---|-------|
| 1 | 取り組んでいる | 84.9 | → | 問7-1へ |
| 2 | 取り組んでいない | 14.5 | → | 問8へ |

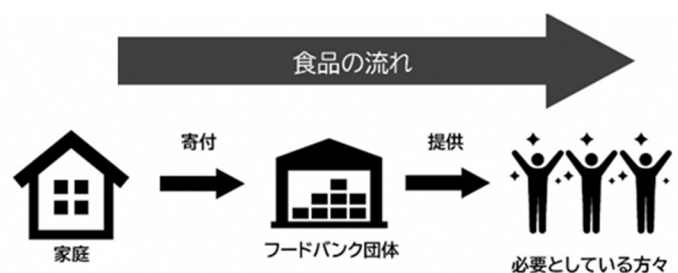
問7-1 << 問7で「1」と回答した方におたずねします >>

あなたのご家庭では、「食品ロス」を減らすためにどのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=467) 無回答 -

- | | | |
|----|------------------------|------|
| 1 | 買い物の前に家にあるものを確認している | 63.8 |
| 2 | 買い物リストを作っている | 40.3 |
| 3 | 買い過ぎないようにしている | 67.2 |
| 4 | 量り売りやばら売りを利用している | 9.0 |
| 5 | 必要な分だけ作るようにしている | 47.8 |
| 6 | 食材を使い切るようにしている | 70.7 |
| 7 | 食べ残しをしないようにしている | 75.6 |
| 8 | 作り過ぎた物は冷凍保存している | 62.7 |
| 9 | 食べない物は人にあげるようにしている | 12.4 |
| 10 | 賞味期限を過ぎても、風味を確認して食べている | 59.7 |
| 11 | 生ごみコンポストなどで堆肥にしている | 3.0 |
| 12 | フードドライブ※1に持って行くようにしている | 1.3 |
| 13 | その他（具体的に：) | 1.7 |

【※1 フードドライブについて】

フードドライブとは、家庭で余っている未使用の食品を寄付していただき、必要としている方々に、無償で提供する活動です。



<< すべての方におたずねします。 >>

問8 近年、家庭から出る「食品ロス」を減らすため、フードドライブという取り組みが行われています。あなたは、この取り組みを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 2.5

- | | | |
|---|--------|------|
| 1 | 知っていた | 37.6 |
| 2 | 知らなかった | 59.8 |

問9 あなたは、どこでフードドライブを受け付けていけば持って行こうと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.4

- | | | |
|---|-------------------------|------|
| 1 | スーパーマーケット | 60.9 |
| 2 | 大型商業施設（ショッピングモールなど）、百貨店 | 23.1 |
| 3 | コンビニエンスストア | 51.6 |
| 4 | 駅 | 12.7 |
| 5 | 公民館や市民センターなどの公共施設 | 31.3 |
| 6 | その他（具体的に：) | 3.1 |
| 7 | 持って行こうと思わない | 12.9 |

問10 福岡市では、飲食店での食べ残しや小売店での売れ残りを減らし、廃棄されるごみを減らす「みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動」を推進しています。あなたは、この運動の名称やその内容を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

(N=550) 無回答 0.4

- | | | |
|---|---------------------|------|
| 1 | 名称も内容も知っていた | 10.4 |
| 2 | 名称は知っていたが、内容は知らなかった | 10.7 |
| 3 | 名称は知らなかったが、内容は知っていた | 13.1 |
| 4 | 名称も内容も知らなかった | 65.5 |

【 みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動について 】

日本国内で発生する食品ロスは、年間約 600 万トン※で、国民一人あたり毎日お茶碗 1 杯分のごはんを捨てていることに相当します。福岡市では、食品ロス削減に取り組んでいる飲食店や小売店を「福岡エコ運動協力店」として登録し、様々な啓発を行っています。

※平成 30 年度農林水産省推計値



おいしい
福岡エコ運動
みんなでフードロスゼロ！

【ごみの収集について】

福岡市の家庭ごみの集め方は、夜間・戸別収集で、全国的には珍しい方法です。次のとおりごみを出す時間や場所が他の自治体と異なっています。

	多くの自治体	福岡市	
ごみを出す時間 (集める時間)	朝 8 時半まで (朝 8 時半～夕方 4 時ごろ)	日没から夜 12 時まで (夜 12 時～朝 7 時半ごろ)	夜間収集
戸建ての場合の ごみを出す場所	約 30 世帯につき 1 か所設置されたごみ 集積所	一軒一軒の家の前	戸別収集

※ごみを出す時間(集める時間)や集積所ごとの世帯数は市町村により多少異なります。

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問11 あなたは、夜間に家庭ごみを集める方法(夜間収集)についてどう感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.4

- | | |
|------------------|------|
| 1 満足している | 81.3 |
| 2 どちらかといえば満足している | 16.5 |
| 3 どちらかといえば不満である | 1.1 |
| 4 不満である | 0.7 |

【夜間収集のメリット・デメリット】

- [メリット] ・カラスにごみ袋を荒らされる被害が少ない
 ・昼間に街中にごみ袋がなく景観上よい など
- [デメリット] ・深夜に通行や作業に伴う音が発生する
 ・深夜手当などの費用が発生する など

問12 あなたは、今後、家庭ごみを出す時間(集める時間)についてどうすべきと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.2

- | | |
|------------------------|------|
| 1 夜間収集を続けてほしい | 75.3 |
| 2 どちらかといえば夜間収集を続けてほしい | 18.7 |
| 3 どちらかといえば昼間収集に変更してほしい | 0.5 |
| 4 昼間収集に変更してほしい | 0.9 |
| 5 どちらでもよい | 4.4 |

問13 あなたは、一軒一軒の家の前から家庭ごみを集める方法(戸別収集)についてどう感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.5

- | | |
|------------------|------|
| 1 満足している | 64.5 |
| 2 どちらかといえば満足している | 26.5 |
| 3 どちらかといえば不満である | 6.2 |
| 4 不満である | 2.2 |

【戸別収集のメリット・デメリット】

- [メリット] ・家の前にごみを出せるので高齢者や身体の不自由な人にやさしい
 ・地域でごみ集積所を管理する手間が省ける など
- [デメリット] ・一軒一軒の家の前まで収集に向くため、作業時間が長くなる
 ・収集費用が増大する など

問14 あなたは、今後、家庭ごみを出す場所についてどうすべきと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.2

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 戸別収集を続けてほしい | 54.9 |
| 2 どちらかといえば戸別収集を続けてほしい | 23.6 |
| 3 どちらかといえばごみ集積所で収集する方式に変更してほしい | 9.1 |
| 4 ごみ集積所で収集する方式に変更してほしい | 3.1 |
| 5 どちらでもよい | 9.1 |

【 有料指定袋について 】

福岡市では平成17年に家庭ごみの有料化を実施しました。有料指定袋は、収集方法別に燃えるごみ用、燃えないごみ用、空きびん・ペットボトル用の3種類あります。袋のサイズは、燃えるごみ用と燃えないごみ用は45ℓ・30ℓ・15ℓの3種類、空きびん・ペットボトル用は45ℓと30ℓの2種類あり、全種類1パック10枚入りです。

問15 あなたは、「ごみ袋のサイズ」についてどのように感じていますか。(1)～(3)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=550)	今のままでよい	45ℓより 大きいサイズが あったほうがよい	15ℓ <small>(※30ℓより)</small> 小さいサイズが あったほうがよい	無回答
(1)燃えるごみ用袋	83.5	12.2	3.6	0.7
(2)燃えないごみ用袋	69.8	17.5	11.8	0.9
(3)空きびん・ペットボトル用袋	75.1	8.9	14.7	1.3

※空きびん・ペットボトル用袋の一番小さいサイズは30ℓです。

問16 あなたは、「ごみ袋は全種類1パック10枚入り」としていることについて、どのように感じていますか。(1)～(3)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=550)	今のままでよい	今より枚数が 多いほうがよい	今より枚数が 少ないほうがよい	無回答
(1)燃えるごみ用袋	64.0	35.1	0.7	0.2
(2)燃えないごみ用袋	76.5	7.8	15.3	0.4
(3)空きびん・ペットボトル用袋	76.9	8.0	14.5	0.5

《「選挙」についておたずねします》

選挙は間接民主制の基盤です。有権者は積極的に投票し、自分たちの意見を正しく政治に反映させることが大切です。しかしながら、近年における選挙の投票率は低下傾向にあるため、福岡市では、選挙に関する情報の発信や、政治への関心を高めていただくための取り組みを行っております。そこで、選挙の啓発・広報について、市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

問17 あなたは、過去2回の選挙（令和3年4月11日福岡県知事選挙、令和3年10月31日衆議院議員総選挙）で投票しましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.7

1	2回とも投票した	62.7	→	問18へ
2	1回投票した	17.6	→	問17-1へ
3	どちらも投票しなかった	18.9		

問17-1 《問17で「2」「3」と回答した方におたずねします。》

投票していない理由は何ですか。最もあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(n=201) 無回答 1.0

1	仕事や用事などで時間がないから	45.3
2	市外にいたから	7.0
3	病気（看病を含む）、または体調が悪いから	11.9
4	投票に行くのが面倒だから	11.4
5	投票所が遠い（不便、わからない）から	5.0
6	投票日を知らない、または忘れるから	5.0
7	適当な候補者がいないから	32.3
8	候補者に関する情報がわからないから	17.4
9	自分一人が投票しなくても選挙の結果に影響がないと思うから	9.5
10	選挙によって政治や暮らしに影響があると思わないから	12.4
11	選挙権がないから（住所要件など）	2.5
12	政治や選挙には関心がないから	6.0
13	外出を控えているから	11.4
14	その他（具体的に：)	5.5

問20 あなたが選挙で投票するにあたり、必要だと思う情報は次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.4

1	投票日	70.7
2	投票日当日の投票所の場所・時間	67.6
3	期日前投票の日時や場所	66.5
4	投票方法（投票の流れや持参物、投票用紙への記載内容など）	25.6
5	入院などの理由により、病院や老人ホームなどの施設で投票する制度の説明	17.3
6	出張などの理由により、市外で投票する制度の説明	16.2
7	体に障がいのある方などが郵便で投票する制度の説明	17.3
8	立候補者に関する情報（政策など）	60.2
9	過去の選挙の投票結果や投票率	9.3
10	投票所の混雑状況に関する情報	14.0
11	特に必要だと思う情報はない	3.1
12	その他（具体的に：)	0.9
13	わからない	0.9

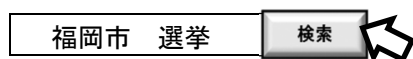
問21 いずれの選挙においても、全体の投票率と比較すると、20代の投票率は低くなっています。そこで、若年層の投票率を向上させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 7.1

1	投票日当日の投票をしやすいにする（投票所の増設など）	24.0
2	期日前投票の投票をしやすいにする（投票所の増設、投票時間の延長など）	33.5
3	大学や高校などの構内でイベントを実施したり、期日前投票所を設置したりする	53.5
4	投票日や投票制度などの広報をインターネットやSNSを活用して、より積極的に行う	23.1
5	若年層に人気のある有名人を起用して投票日などをPRする	13.5
6	立候補者の公約やプロフィールなどの情報にアクセスしやすいにする	17.8
7	若年層に投票の意義や重要性などを伝える（ポスター、チラシ、テレビCMなど）	19.1
8	教育現場において、18歳未満の児童・生徒などに対し、政治への関心を高める取り組み（模擬選挙の実施など）を積極的に行う	37.5
9	保護者による働きかけ（日頃から家庭の中で政治の話をするような取り組みなど）	11.5
10	その他（具体的に：)	8.5
11	わからない	1.6

選挙制度や投票区・投票所一覧など選挙に関する情報をご覧ください。

福岡市選挙管理委員会ホームページ

アドレス <https://www.city.fukuoka.lg.jp/shisei/senkyo-kansa/senkyo/index.html>



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

《「食育」についておたずねします》

平成17年6月に成立した「食育基本法」では、「食育」は、生きる上での基本であって、教育の三本柱である知育、徳育、体育の基礎となるべきものと位置づけられています。

福岡市では、子どもから高齢者までのすべての市民が、食に関する適切な判断力を養い、心身の健康増進を図るとともに、福岡の豊かな農林水産物の活用を通し、食の大切さへの理解を深めることにより豊かな人間性を育むことを目指しています。

また、本市の食育に関する施策の基本となる事項を定めた「福岡市食育推進計画」を策定し、さまざまな取り組みを行っております。

そこで、「食育」について、市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

問22 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.5

1	言葉も意味も知っていた	}	70.9	問22-1へ
2	言葉は知っていたが、意味は知らなかった		23.6	
3	言葉も意味も知らなかった	→	4.9	問23へ

問22-1 《問22で「1」「2」と回答した方におたずねします。》

あなたは「食育」について関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=520) 無回答 0.4

1	関心がある	43.1
2	どちらかといえば関心がある	50.2
3	どちらかといえば関心がない	6.0
4	関心がない	0.4

《 すべての方におたずねします。 》

問23 あなたは普段、ゆっくりよく噛んで食べていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.4

1	そうしている	14.5
2	どちらかといえばそうしている	48.4
3	どちらかといえばそうしていない	29.8
4	そうしていない	6.9

問24 あなたは、ゆっくりよく噛んで食べるには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.9

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1 食事時間を十分に確保すること | 67.6 |
| 2 習慣化すること | 74.2 |
| 3 誰かと一緒に食事をする | 19.3 |
| 4 メリットを知ること(健康にいいことや味わいを得られるなど) | 47.1 |
| 5 歯や口の健康を保つこと | 25.8 |
| 6 食事方法を工夫すること(ひと口ごとに箸を置くなど) | 11.8 |
| 7 テレビやスマホを見ながら食事をしないこと | 17.3 |
| 8 その他(具体的に:) | 0.7 |
| 9 わからない | 0.7 |

問25 あなたは、次の福岡の郷土料理について知っていますか。(1)～(5)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=550)	知っているし、 食べたことがあり、 作ったことがある	知っているし、 食べたことがあるが、 作ったことはない	知っているが、 食べたことはなく、 作ったこともない	知らない	無回答
(1) あちゃら漬け	6.7	9.3	5.8	76.9	1.3
(2) がめ煮	62.4	30.0	3.8	3.1	0.7
(3) 博多雑煮	42.0	29.3	17.6	10.4	0.7
(4) かしわめし	58.0	38.5	1.6	1.3	0.5
(5) だぶ	4.9	7.8	6.0	79.8	1.5

問26 あなたは、どのようなことを食育として実践したいと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 3.1

1	栄養バランスのとれた食生活を実践したい	77.1
2	規則正しい食生活を実践したい	39.1
3	健康に留意した食生活を実践したい	42.2
4	福岡産の農林水産物を積極的に利用したい	22.5
5	行事食や郷土料理を作ったり、食べたりしたい	14.4
6	食べ残しや食品の廃棄を削減したい	27.5
7	家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	19.6
8	家族や友人と調理する機会を増やしたい	5.1
9	自分で調理する機会を増やしたい	10.7
10	食品の安全性について理解したい	11.8
11	食事の正しい作法を習得したい	4.5
12	その他（具体的に：)	0.2
13	特にない	0.5

問27 あなたは、「食育」に限らず「食」全般に興味や関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 -

1	ある	60.2
2	どちらかといえばある	35.8
3	どちらかといえばない	3.3
4	ない	0.7

《「ユニバーサル都市・福岡」についておたずねします》

福岡市は、ユニバーサルデザイン※の理念に基づいた、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざして、普及、啓発に取り組んでいます。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するためには、市民の皆さまに共感いただき、身近なところから取り組んでいただくことが大切ですので、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の取り組みに活かしていきたいと考えています。

※ ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、国籍、障がいの有無などを問わず、すべての人が自由に快適に利用でき、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方のことです。

問28 あなたは、ユニバーサルデザインについてどの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.7

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 言葉の意味、具体的な取り組み事例を知っていた | 23.3 |
| 2 言葉の意味は知っていたが、具体的な取り組み事例は知らなかった | 34.2 |
| 3 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 25.6 |
| 4 知らなかった | 16.2 |

【福岡市におけるユニバーサルデザインの取り組み例】

- 歩道の段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置
- 鉄道駅の段差解消や転落防止設備の整備
- ノンステップバスやユニバーサルデザイン（UD）タクシーの導入
- 区役所や地下鉄、119番通報などにおける多言語対応
- 区役所における手話通訳者の配置
- 高齢者をはじめ誰もが外出しやすい環境づくりを進めるため、身近な場所にベンチを設置（「ベンチプロジェクト」） など

問29 福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.5

- | | |
|------------------|------|
| 1 進んでいる | 8.2 |
| 2 どちらかといえば進んでいる | 45.8 |
| 3 どちらかといえば進んでいない | 14.7 |
| 4 進んでいない | 3.5 |
| 5 わからない | 27.3 |

問30 「ユニバーサル都市・福岡」を実現するために、今よりも充実させる必要があると思う取り組みは何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(N=550) 無回答 0.5

- | | |
|---------------------------------------|------|
| 1 気配りや思いやりの心を育てる教育の充実 | 62.5 |
| 2 ホームページの充実などわかりやすい情報発信 | 21.3 |
| 3 啓発イベントや表彰制度などの充実 | 10.4 |
| 4 駐車・駐輪マナーの向上 | 59.8 |
| 5 ベンチを増やすなど、誰もが気軽に外出しやすい環境整備 | 41.3 |
| 6 道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進 | 63.5 |
| 7 飲食店や宿泊施設、集客施設などにおけるバリアフリー化や多言語対応の促進 | 39.5 |
| 8 その他（具体的に：) | 4.2 |
| 9 特にない | 2.9 |

問31 福岡市では、「ユニバーサル都市・福岡」の普及・啓発を図るため、ロゴマークを作成し、市内のさまざまな場所に掲出しています。あなたは、このマークを見たことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○を付けてください。(N=550) 無回答 0.4

- | | |
|-----------|------|
| 1 見たことがある | 58.4 |
| 2 見たことがない | 41.3 |



【ユニバーサル都市・福岡ロゴマークについて】

「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」の顔の中に、やさしさの象徴となる「ハートマーク」を、その中に人を表す「i」を配置し、人がやさしさに包まれていることを表しています。

◀ 「福岡市都市景観賞」についておたずねします ▶

風格のある美しいまちづくりと市民文化の向上に資することを目的に「福岡市都市景観条例」が1987年（昭和62年）に定められ、同時期に「福岡市都市景観賞」も創設されました。この賞は、皆様から推薦された、福岡のまちの魅力を創り出しているランドスケープ（まちなみ、広場、公園など）・建築・広告・活動を表彰することで、景観への意識を高めてもらうことを目的としています。表彰の種類は、「大賞」、「各部門」、市民の皆様により身近な都市景観賞となるよう市民投票で決定する「市民賞」も設けております。

現在、「都市景観賞」と「都市景観賞をPRする事業」を隔年で実施しており、今年度は、「第29回都市景観賞」を開催しています。

都市景観賞の今後の取り組みの参考とするため、ぜひ市民の皆様のご意見をお聞かせください。

第28回福岡市都市景観賞（平成30（2018）年度）

【大賞】西南学院大学（早良区西新）



【市民賞】平尾保育園（中央区薬院）



※受賞作品の詳細は、都市景観賞公式ウェブサイト「トットコ」をご覧ください

福岡市都市景観賞 トットコ

検索

問32 あなたは「福岡市都市景観賞」を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=550) 無回答 0.4

1 賞の存在も内容も知っていた

2 賞の存在は知っていたが、内容は知らなかった

3 知らなかった

問32-1、32-2へ

11.3

12.7

75.6

問33へ

問32-1 << 問32で「1」と回答した方におたずねします >>

都市景観賞「市民賞」も知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=62) 無回答 -

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 市民賞の存在も内容も知っていた | 27.4 |
| 2 市民賞の存在は知っていたが、内容は知らなかった | 8.1 |
| 3 知らなかった | 64.5 |

問32-2 << 問32で「1」と回答した方におたずねします >>

あなたは、都市景観賞をどのようにして知りましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=62) 無回答 24.2

- | | |
|------------------------------------|------|
| 1 市政だより | 46.8 |
| 2 福岡市ホームページ | 11.3 |
| 3 チラシ、ポスター、リーフレット | 1.6 |
| 4 テレビ、新聞、雑誌 | 17.7 |
| 5 福岡市都市景観賞公式ウェブサイト「トットコ」 ※令和3年3月公開 | 1.6 |
| 6 福岡市都市景観賞インスタグラム ※令和3年7月運用開始 | - |
| 7 その他（具体的に：) | 6.5 |
| 8 覚えていない | 11.3 |

問33 << すべての方におたずねします。 >>

都市景観賞を市民の皆さまにより広く知っていただくためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(N=550) 無回答 0.7

- | | |
|---|------|
| 1 受賞した景観などを公式ウェブサイト「トットコ」や市ホームページに掲載する | 40.2 |
| 2 受賞した景観などをSNS（インスタグラム、ツイッターなど）で発信する | 53.5 |
| 3 都市景観賞をPRする事業（「景観ガイドツアー」や「まちなみ写真コンテスト」など）を実施する | 48.7 |
| 4 講演会、シンポジウムなどを開催する | 5.5 |
| 5 小・中学生を対象とした景観教育を行う | 30.9 |
| 6 市民賞の審査で、今後も市民投票ができるようにする | 36.0 |
| 7 賞の応募・推薦期間を長く設定する（平成30年は、約2ヶ月間） | 8.5 |
| 8 その他（具体的に：) | 5.3 |

問34 「福岡市都市景観賞」に関するご意見、ご要望などがあれば、ご自由にお書きください。

福岡市都市景観賞公式ウェブサイト「トットコ」の紹介

「トットコ」は、景観の美しさや魅力を写しだした福岡市都市景観賞受賞作品等を紹介する公式ウェブサイトです。福岡の魅力ある景観を撮っておこう(福岡の方言で撮っところ)がテーマです。福岡のまちと暮らす人が「調和」することで、もっと福岡を好きになり、「景観の美しさや魅力を大切にしよう」という思いが、市民の皆様に生まれるよう、そんな願いを込めています。ぜひご覧ください。



「トットコ」は、こちらを読み取ってご覧ください

Instagramでも都市景観賞受賞作品を紹介中です♪
ぜひ、フォローしてください。



FUKUOKASHI.TOSHIKEIKANSYOU

「Instagram」は、こちらを読み取ってご覧ください

市政アンケート調査実施後アンケート

このたびは令和3年度市政アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
今後の事業の参考とするため、アンケート調査を終えての皆さまのご意見、ご感想をお伺いします。

問35 あなたは、市政アンケート調査協力員としてアンケートに回答することにより、市政への関心を高めたり、理解を深めたりすることができましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=550)	できた	できた どちらかといえば	できなかった どちらかといえば	できなかった	無回答
(1) 関心を高めることができた	56.7	39.8	2.4	0.5	0.5
(2) 理解を深めることができた	50.0	45.1	1.8	0.5	2.5

問36 あなたは、市政アンケート調査の調査回数と設問数についてどう思いましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=550)	多い	多い どちらかといえば	ちょうど良い	少ない どちらかといえば	少ない	無回答
(1) 調査回数 (1か月に1回 計6回)	2.9	11.1	81.6	3.3	1.1	-
(2) 設問数 (1回あたり30問程度)	4.7	30.5	62.4	1.5	0.5	0.4

問37 市政アンケート調査についてのご意見や感想があれば、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

なお、今回の第6回を持ちまして、令和3年度市政アンケート
調査は終了となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
アンケートの謝礼（回答1回につき500円分のクオカード）は令和4年3月頃の郵送を予定しております。ご住所に変更などございましたらお知らせください。
今後とも福岡市政にご理解、ご協力をお願いいたします。

【標本構成（第6回）】(N=550)

◆性別

男性.....	44.5
女性.....	55.5

◆年齢

18～29歳.....	13.5
30代.....	16.5
40代.....	18.9
50代.....	18.2
60代.....	13.1
70歳以上.....	19.8

◆職業

正社員・正職員.....	36.0
契約社員・派遣社員・嘱託.....	7.3
パート・アルバイト.....	12.7
会社等役員.....	3.6
自営業・家族従事者.....	5.5
専業主婦・専業主夫.....	13.8
学生.....	4.7
無職.....	14.7
その他.....	1.6

◆行政区

東区.....	19.5
博多区.....	15.8
中央区.....	12.5
南区.....	16.0
城南区.....	9.3
早良区.....	13.5
西区.....	13.5

◆居住年数

3年未満.....	9.5
3年以上5年未満.....	6.5
5年以上10年未満.....	13.1
10年以上20年未満.....	15.5
20年以上30年未満.....	17.3
30年以上.....	38.2

◆居住形態

持家の戸建て.....	30.2
持家の集合住宅.....	30.4
賃貸の戸建て.....	3.1
賃貸の集合住宅.....	34.0
社宅・寮.....	1.3
その他.....	1.1

◆家族構成

未就学児.....	16.0
小学生.....	13.3
中学生.....	5.6
高校生.....	6.5
専門学校生・短大・高専生.....	1.6
大学・大学院生.....	8.9
65歳以上75歳未満の人.....	19.6
75歳以上の人.....	15.1
「1」～「8」以外の人.....	72.0
無回答.....	1.8

※家族構成は複数回答のため、合計が100%を超える

令和3年度
福岡市市政アンケート調査報告書

令和4年3月

発行 福岡市市長室広聴課

〒810-8620

福岡市中央区天神一丁目8-1

電話 092(711)4067

FAX 092(733)5580

E-mail kocho.MO@city.fukuoka.lg.jp